趣味と學藝

學界感謝の六十年

皇室の帝國學士院への宏恩

帝國學士院長　櫻井錠二

一月一日を以て元旦とし、十二月三十一日を以て大晦日とする習はし方は大體人間生活の都合から割り出された暦の上の計算であるから、三百六十五日經ては、いやが應でも新年はやつてくるものである。ところが歳月といふものは悠久に亙つて間斷するところなく經過するものであつて、そこには勿論大晦日も元旦もあるべきはずのものではない。

私のやうに終始一貫、及ばずながら我國學界の學僕を以て自ら任じつゝ、日々を送つてゐる者にとつては、來る日／＼が新しい意義をもつものゝ如く感ぜられ、年が變つても別段更生一新の感慨も湧いてはこない。しかし過去六十年に近い學界生活を顧みて、來る年毎にいよ／＼深められる大きな一つの感謝感激がある。

帝國學士院は現在我國學界の最高機關として將來にもこれが機能ははつきり認識されてゐるが、この帝國學士院の前身である東京學士會院は、明治十二年一月西郷從道侯が文部卿であつた時、學界の大御所西周、加藤弘之、神田孝平、津田眞道、中村正直、福澤諭吉、箕作秋坪の七氏を初めの會員として設立されたものであつたが、これが明治三十九年に現在の帝國學士院と改名されたのである。

其の帝國學士院規程第一條に『帝國學士院は文部大臣の管理に屬し學術の發達を圖り敎化を稗補するを以て目的とす』とあるが、この目的を達成するには實際の所經費が先決問題であるのは言ふまでもない、ところが帝國學士院に對する政府の豫算は全く貧弱極まるもので、事務費を辨ずる位がせいぜいで、假令學術の發達を促すやうな種々な具體案は職立がとゝのつてゐても、いざ實行の段になると、費用の點で殘念ながら折角の名案も案倒れになつてしまふ有様であつた、授賞制度を設くべきだとの要望の如きもその一例であつたが、これも結局經費の問題で實行難に陷つてゐたところが畏くもこの事情が上聞に達したものか、全く思ひがけもなく明治四十三年七月賞典費として毎年金二千圓下賜の御沙汰があつたのである、この有難き大御心に感激した帝國學士院では、早速授賞規則を制定して特定の論文著書その他特種の研究で、その成績卓絶なるものに賞を授くることとし、しかして御下賜金を以てする賞は之れを恩賜賞と呼ぶこととなり、こゝに始めて我學界に異常なる刺戟と激勵とを與へる制度の確立を見たのである。更にまた大正七年以降毎年授賞式の翌日帝國學士院會員一同及び當年の受賞者一同は宮中に召されて賜饌の恩命に浴することと成つて居るので、此の破格の御取扱ひに與つてゐる一事だけを以てしても皇室が如何に學術の發達に御軫念遊ばされてあるかを如實に拜察することが出來、定に恐懼感激の至りである。

しかも大正九年に至り、賞典費とは別に學術研究の費として毎年金一萬圓御下賜の恩命に浴したのであつて、重ね／＼有難き思召に對し奉り會員一同唯々感泣するの外はないのである。しかして帝國學士院が其の事業の一として帝室制度の歴史的研究に從事することになつたのは全く此の御下賜金のあつたが爲である。

この皇室の學界に垂れ給ふ大御心のほどが廣く社會に學術尊重の氣運を高め、其の爲に三井、三菱、住友、古河等の財閥其の他多數の篤志家から多額の寄附金があり之に依て帝國學士院は授賞の外、學術研究費の補助を其の事業の一として規程第一條に掲げられてある『學術の發達』を目指して能ふ限りの努力を拂つて居るのであるが前に言つた通り政府支出金が如何にも貧弱であつて御下賜と寄附金とを以て僅に事業の一部を遂行して居る次第である得るに過ぎないのである

私は先年帝國學士院授賞式の席上、來賓として臨場せられた總理大臣、宮内大臣及び文部大臣の前で『日本位政府が學術の發達と云ふことについて冷淡な國はない。しかも帝國學士院規程第一條に本院の目的の一として學術の發達を圖り云々と掲げられてあるに拘らず、之れが爲に必要な經費は全然政府から交付されて居ない、即ち政府の誠意に偽ありと言ふべきである』と暴言とは知りながら思はず多年の不滿を洩したことがあつたが、之は決して一介の老學徒の私憤から出た言葉ではなく、我學界全體が私をして代辯せしめた眞の叫びであつた

『學術の繁榮なき國家は亡ぶ』と云ふ諺さへある。今日の國際關係は全く喰ふか喰れるかの危險にさらされて居り、一度均衡を失へば如何なる事態を展開するかも知れない狀勢に置かれてゐる。かゝる非常時局下にあつてこそ、學術の繁榮は期待さるべきであり、繁榮せしめねばならぬと云ふ氣概に燃え、奮勵を勵めることが、多年皇室が學界に垂れ給ふた宏恩に對する萬一の報ひであると信ずるものである

豆談義　苦痛の超克

『悲しみも苦しみも感謝して顯はず騙かす心靜に一切を神に任せ……通んで犠人として苦痛に自ら赴く勇猛心を持て』京城メソヂスト教會鷲崎氏の近著の一節だ、基督教も東洋的諦觀の土に根を下した、が牧師様の有難い說し言葉、聖賢的永嘆に涙する善男善女の外にこのお説教で超克されるべく、現代の不幸と苦痛は餘りに過重で逃つ引なしな……と片付けるのは容易だ、それよりも如何にして勇猛心を振ひ起させるか、に就て新しい宗教家の行動論を更めて聞き度いと思ふ

北支に觀る

本社特派員　鶴田吾郎

戰の後

これはあるところの戰の後だ、定めし砲彈が命中して一發のもとに大木が打ち折られたのだらう、まだどこともなく硝煙の香がその邊に匂つて來る様だ。冬日漸々として風もなく、遠くに群鵲の飛び去り行く聲を聞いては誰か詩情動かさらんやだ（完）

正月のボーナス

大下宇陀兒氏が昨冬[illegible]にあつた、場所は郵便局で、[illegible]である、それもちやんと窓口に收まつてから局内で紛失したのである、局員の不注意から起つた紛失か、それとも局員の誰かが出來心を起したのか、とにかく局内裁判が開かれたりしてゴタ／＼してゐたが、やつと該當金額が返つて來ることになつた、それでも宇陀兒氏くさつてゐて、『正月も十日になつて返つて來たつてうれしくないよ、欲しいのは暮の金だからね、女房だつても、正月になつてボーナスをもらつたつてなんにもならんなんて、こぼしてんのさ、お蔭で面白くない正月だつたよ』（寫眞は大下氏）

骨の折れる漫畫家

世界的に有名な漫畫映畫ブルートの製作者ディスネイ君の苦心、額に寫した自分の顔をモデルにしてゐる處をパチリ

春の隨筆　㊅

西洋かぶれ（下）

京城帝國大學法文學部助教授　田中梅吉

西洋かぶれ、これ固より以ての外だ。

がしかし、西洋かぶれと西洋研究とを、同じ案上に混げるものと誤認する、これ亦以ての外だ。

ところが、何らいふ錯覺からか、二つの混線をやらかし、西洋研究まで赤信號にして、それでは日本精神の公道の警備と整理のため、光彩に苦勞を果したと思ひ上つてゐる『識者』もある。日本文化、いや、國粹の晴明を希ふ精神からしても、餘り感心できないことだ。

かぶれるのと研究するのとは、いかにも隣同士だ。等しく對象に觸れるのだから。だが、隣同士にもいろ／＼あらう。隣同士なら、必ず仲好く一所になるに定つてはゐない、隣同士でも、かぶれと研究とでは、日本と共匪の間ほどの性根の差はあらう。だから、かぶれは退治すべし、研究は奬勵すべし否、西洋研究はこれからだ。

一體、日本人は『もう澤山』といへるほど、果して西洋を解してゐるか。『日本人』といふよりも、もつと局限して、日本の多くの識者とか指導者とかは、果して正しく西洋を解してゐるといへるであらうか。專門の研究家とある選ばれた識者指導者は暫く措き、その他のものはこの點で自己の認識に不足はないか、須らく改めて反省すべきだと思ふ。東洋的角度から眺めて、大ざつぱで主觀的西洋認識で、西洋が解つたとして、意氣軒昂たるよりも、西洋的物心兩界の複雜、微妙、多面、深邃の實與の罪を、謙虛に明直してみる態度こそ望ましい。日本の官僚に[illegible]米人の心理に少しもピンとこたへない。それが原由となつて、今迄の支那事變にだつて、どれほど日本一億の同胞は、現に苦汁を嘗めつつあるかを省みるがよい。これだつて、西洋の心理と事情の骨をまだ摑んでゐなかつた研究不足にあらう。一半の苦惱を持込んで然るべきであらう。

獨逸にゐたころ、東洋に相當の關心を持ち、その知識に於ても、相當に自信のあるらしい獨逸の識者から、可なりに意外な獨斷觀を推しつけられて、憤慨を禁じえなかつたことも一再に止らなかつたのを自分は今更に追憶して、人事とは思へないのだ。お互に解つたと早呑込みして、その上に築き上げる獨斷の樓閣ほど、末恐ろしい樓閣の宿はない。かういふ早呑込主義は日本人――殊に明治以來の日本人の惡い慣性だ。そんな慣性がリードするならこそ、かぶれが滔々風をなし、そこに外來思想に抵抗力の脆弱なインテリ層が族生するだ。西洋を突込んで研究すればするほど、まはます、東は東、西は西たる明識も養はれ、殊にわれらが、この聖國に生を享けえた仕合せも、しみじみ身にこたへるはず。またかくして築き上げた日本認識であつてこそ、日本認識が實踐的に發揮されるといふべきだ。

西洋研究は寧ろこれからだ。まだ、やつと前奏曲が鳴出したところだ。況んや、日本の長所發見すら西洋に負ふところありながら、『西洋研究無用』呼ばはりもすさまじい。ナチ獨逸あたりの日本研究の眞摯さを、よそ事と傍觀してゐる今日ではあるまいと思ふ。

但、最後に西洋研究者に向つて言ふ。ミイラ採りがミイラ化した例に似た研究者が、これまで出たことも稀ではない、何らか何よりも先づ、わが祖國の大地に、いつも四肢を踏みしめてゐる氣概だけは保留して欲しい。魂の國籍までも喪失するやうな、さういふ不心得者のために、筆者はこの提唱をしてゐるのではない。

不連續線

憲兵兄妹

一家から六人の勇士を出したといふやうな記事にしばしば接することがある。

さういへば、私にもまた、多少それに似たところがあるやうな氣がする。

私は長男だが、下の二人は女である。そして、長男の私は新聞記者だが、妹は二人とも軍人のところへ嫁ぎ、上の妹は中佐夫人、下の妹は大尉夫人である。

ところが、私の妻といふのは、六人姉弟で、一番上が女で憲兵中佐夫人、その次ぎが私の妻で新聞記者の女房、その下は男で新聞記者、その下が女で少佐夫人、その下が女で中尉夫人、一番下がまた男でこれも新聞記者であつて見れば、私と妻との兄弟姉妹合せて九人、これを内譯して男が三人、女が六人といふことになるのだが、三人の男は全部新聞記者に、そして、女は六人とも皆軍人の妻になつてゐるといふのも一奇である。

『皆が花々しく戰つてくれゝば、僕たちはそれを堂々と新聞で發表するのだが』

よくそんな話をしてゐたところへ、妻のすぐ下の妹の主人が、今度いよ／＼少佐として出征することになつた。

今まで口の上だけで問題にしてゐたことが、かうして實際問題になつて見ると、たゞ何でもない戰況記事までが、急に一々胸にこたへるやうに思はれて來た。

シャリアピン　パリに病む　〝絶對安靜〟

世界的大聲樂家シャリアピン氏は目下夫人令孃と共にパリに亡命生活を送つてゐるが、昨年の聖旅行や登山で過勞したのが祟つて心臟を惡し、主治醫から『絶對安靜』を命ぜられた、しかし別に病床につくほどではなく間もなく全快するものと期待されてゐるから、音樂ファンをさう長く失望させて置くやうなことはあるまい

メエ・ウエスト御難

◇―宗教界から糾彈さる

銀幕の妲妃メエ・ウエストは先頃ドン・アマッシュと共にNBC放送會社のマイクの前に立ち『アダムとイヴ』と題するラヂオ・コメディを全米に放送したが、この放送が宗教界の問題となり、ウエスト妲御は『神の冒瀆者』としてお坊さん達から糾彈されるに至つた、驚いたのはNBC當局で早速その脚本撤回と演出上誤解があつたとして新聞紙上に『御詫び』の聲明を發表したが、最も憤慨したのは當のウエストで

『ラヂオ放送家がしきりに勸めるので脚本通りやつただけなのにあたしが非難されるわけはない、あたしは劇作家として脚本をリアルに生かしただけです』

宗教界が問題にして居る點は『樂園追放』を喜劇化したのはいゝがウエストのイヴは聲からして甘たるく非常にエロチックで猥褻に近いといふにある

學藝だより

◇朝鮮醫學會京城支會例會　一月廿八日（金）午後六時より城大附屬醫院A講堂で例會を開く、鴨綠江鐵橋架設工事に於ける潜函病患者の症狀並に治療に就て（石原露君）腸及び胃に於ける『ポリープ』の臨床例（安野龍治君）子宮造影に依る胎兒死亡の一新診斷法（橋本博史君、寺本高君、吉井國次郎君、佐坂靖君）朝鮮女奴隸の婦人科學的考察（第五報）二三の『エピソーデン』（工藤武城君）

◇朝鮮化學會例會　幹事赤尾晃博士が二ケ年間歐米の生物化學界を視察し今回無事歸朝したのを機會に一月二十九日（土）午後二時より城大醫學部醫化學教室で歐米に於ける最近生物化學界の動靜を座談的に聽く、來聽自由

今晩のラヂオ

六時　話（仙）理學博士關本喜紫▲六時二五分農山漁村への時間（城）國詠復▲七時三〇分特別講演（東）文部大臣木戸幸一▲七時四〇分講演（東）子爵小笠原長生▲八時獨唱（城）鈴木英佐保▲八時一五分二曲（城）關幸雄▲八時三〇分琵琶（東）水藤錦穰▲八時五五分ラヂオドラマ（大）阪東壽三郎外

新刊紹介

ナチスの戰爭論　上卷（ヘルマン・フランケ編）現代國防研究叢書の第二卷でヒットラー統下の獨逸が新しいナチズムの精神で軍備の再編制をなすために編纂された『現代國防科學提要』第一卷國防政策と戰爭指導中より譯出されたものである（二圓廿錢、東京・神田・錦町三ノ二〇、育生社）

◇笑ふビル街（南達彦著）新作ユーモア全集の第十回配本（豫約定價八十五錢、東京・日本橋・通三春陽堂）

◇熱研の新療法（小穴正德編）一圓二十錢　東京・四谷・番衆町一二七、日本熱療研究所

▲拓務評論（一月號）五十錢、東京・澁谷・千駄ケ谷二ノ四八、拓務評論社

▲日滿經濟（一月號）五十錢、東京・麹町・内幸町一ノ六、日滿經濟社

▲家庭と佛教（一月號）二十錢、名古屋市中區南武平町三ノ五、佛教協會

▲新領土（一月號）三十錢、東京中野・新井町大通り五九四、アオイ書房

▲石島（新年號）四十錢、東京・目黑・碑文谷一ノ一二〇七、石島社

▲世代（第九號）三十錢、東京・品川・大井伊藤町六一〇二、世代社

▲生活と宗教（一月號）十一錢、名古屋市中區大池町五、破魔閣書房

蒲生三勇士　(84)

一龍齋貞丈演　木俣茂彌畫

おはるの危機一髮

父殺害の犯人の捕縛と、寃の罪網五郎の潔白を不動櫻にお百度の願かけの歸途を、惡漢に襲はれたおはるは大きに驚いて、

はる『アレー誰か來て下さいまし人殺しい』

と怒鳴るのを、

銀『ヤイ戯ら汝が泣いたつて喚いたつて、誰もこんな所へ來る者がある者か、サア形態備を云はずに、此の一本松の根方を枕に抱かれて寢た方が分別だらう、四の五の云やア仕方がねえ、欲しくねえ命までも貰はにアならねえ、是さ靜かにしろと云ふのに』

と少しく手の緩んだ所をおはるも一生懸命、小手を解いて轉がるやうに駈出し逃げようとするのを

銀『ドッコイ、逃がしてなるものか』

帶際を押へる途端に、空解けがして帶の先が銀五郎の手に殘る、グイッと引かれたからヒョロ／＼ッと轉がつて帶を捨てゝ逃げようとしたが、男の足ゆゑ敵はない、直に襟髪を取られて引倒され、悲鳴を上げて爭つたが、荒くれ男に、纖弱い女、どうして對手になるものではない、忽ちそれへ組み伏せられ、既に危き場合と相成りました、スルと街道を通つて行く武士二人、背の高い筵を被り手甲脚絆の荷物を西行背負ひに致し、袴の股立高く取上げて、品色澤山の大小を帶挾み、

甲『オイ／＼舍弟』

乙『ハイ』

甲『ハイではない、お前が松本の城下に參るには斯ら參つたが近いとさも知つて居るやうな顏をして先へ案内を致すから道の精しいものと心得、後につゞいて參つたら何だ此の道は、つまら內所を二度通つたり、拔道をして却つて遠廻りを致し、充分暮れぬ中に松本の城下へ入るものと心得たるも、夜も大分更けて來たに、人家の點灯一つ見られぬといふは困つたことではないか』

乙『誠に兄上面目次第もございません、急がば廻れとか申今日は熟々感じまして……す』

甲『どうも今更致し方が以來餘り知つたか風はしくないな』

乙『恐れ入りました』

甲『何は兎もあれ雨露を凌ぐ場所でも欲しいものだな』

乙『左樣でございます、上、幸ひ此處に鳥居がある、鳥居があれば必ず祠のあるもの、此道を今少し入りましたら大きいなり小さいなり、らかと思ひます故、今夜祠の軒を拜借致さうではせんか』

甲『いやそれは何より、少しの辛抱だ、大分草臥』

乙『左樣でございます』

御承知の通り東京や何て、田舍へ參りますと、つてゐる所から、本社までりの道のありまするもの潜つて不圖見ると、幽か常燈明の細火、これをりますと綱を裂くやうたアレー、助けて下さいましッ』是を聞くと兩人せ、

甲『扨は又惡者が女をにでもしようといふのだけて遣はせ』

乙『畏まりました』

と云ふと舍弟と呼ばれ士が、一足先に、バラ／＼と鐺を便りに飛んで參り本松の根方、荒くれ男が馬乘に跨がつて、今やもい振舞に及ばうと云ふと

乙『汝れ不埒者め』

と蟷螂のやうな拳を固奴の横ッ面をポカーリ引コロコロッと轉がつた、で、

銀『アッ痛ッ』

と云つたが流石は惡者懐中の短刀を引拔いて、

銀『此の武士め、能くも目に遇はせやアがつたなてかゝりました。

國定忠次（180）

長谷川伸作　岩田專太郎畫

復讐（六）

忠次は身内のものを、十間餘り引下がらせて置いて、ずいと三左衛門の前に來た、と、三左衛門が
「戯心戯心――それでないと卑怯といはれる、戯心々々」
「此奴ッ、手前のご機嫌をとつたんぢやねえ、俺の仕勝手のいゝやうにしたんだ」
「いづれに致せ、戯心々々」
「それでは用心棒」
「更めて勝敗の決をとるぞ忠次」
「來い」
「心得た」
双方、又、久しく睨み合つてゐる、どこの谷を渡る風かしら、梢を揺るやうな音が聞えてきたのが二人の勝負に一段の凄愴を加へた。
忠次はまだ一合だにしてゐないが眼が充血し、頸の筋肉が硬くなつた。三左衛門の武勇は思つたより怖しい。
三左衛門はもう一言もいはなくなつてゐる、今までは餘裕があつて、云ひたいことをヅバヅバいつてゐた唇が、警戒してゐる蛤のやうに堅く結んでゐる、眼も血走つてきた。
双方、右へ右へ、廻り始めて三尺ばかりで踏み止まり、やがて又、左へ左へ廻り始め、四尺ばかり廻つてぴたりと踏み止まつたなと、忠次が眼を訝とさせ、
「來るか!」
熱の籠つた挑み方をした、と、三左衛門が、
「應!」
が、三左衛門は、嚴重に身を護つて挑みに應じない。
忠次は攻勢に移つた、對手の眼を確と睨んで、半歩又半歩。
三左衛門は退いた、又、退いた。
「そらッ」
一聲と共に忠次が突いた。三左衛門は鋭刄を躱し斬付けたが空をきつた、と、忠次が第二の突きを眼にもとまらず入れたので勝負は終つた。
「ぐあッ!」
三左衛門は片手で眼を押へ、前屈みになりながら二三歩、退いて行くのを眺めて忠次が、
「おら用心棒、勝れ勝れは、勝負がついてから判かるもんだ」
三左衛門はまだ歩からとしてゐるが、片足があがりかねるらしい恰好をした。
ばら〳〵と駈寄つた國定身内はものも云へず、忠次を取巻いて顔を眺め、六人とも眼に涙を浮かべてゐる。
忠次は身内の者の顔を見渡してにツと笑ひ、
「俺あいい修業をした」
「親分おめでたうご座い」
と、文藏が口を切つたので、あとの五人も口々に祝ひの言葉を述べた。
「有難う――これもお前達のお庇だ」
「へえええ?」
友五郎が不審さうな聲を立てた。忠次が、
「俺は實の處、睨合つてみて驚いた、あの野郎いゝ腕なんだ、どうしたつて俺がやられる、今、斬られるか斬られるかと内心冷々してゐたんだ、だがなあ、お前達六人の眼の前だ、斬られるのは仕方がねえが見ッともねえザマだけはしたくねえ、そこで俺がうしろへ飛んでお前達を下がらせた、あゝするのが背水の陣とかいふのだ、よく聞槪さんがいふぢやねえか、そいつを遣つたんだ。あれぢやお前達が助太刀に飛込んできても一足お先に俺が眞ッ二つにされてらあな。で、俺あ、十の中十、死ぬものと思ひ、あいつの前へ引返したんだ――おう、どうした?用心棒は?」
いひながら前を見ると、三左衛門が強情のある奴で、歩きも起ちもならなくなつた體を、前屈みに坐つてゐる。
六人の身内も三左衛門の方を見た。忠次が、
「おや、手を動かしてゐやしねえか、おう、妙に動かしてゐる。それはさうと、長兵衛のへえつてゐる藪へ原七を埋めてやれ」
「へえ」
氣にして忠次が、再び三左衛門を見て、
「おう又手を動かしてゐる、妙ぢやねえか」
三左衛門の色を失つた左手があがつて、何をか、招くかの如き動き方をはじめた。
忠次は歩き出した。三左衛門の手が招いてゐると解釋したのである。

政府買上への鮮米賣渡し要綱 (下)

農林省告示第卅二號の內容

一、賣渡の申込を爲さんとする者は賣渡申込書を當該買入事務所に提出すべし

二、賣渡の申込を爲さんとする者は玄米に在りては一叺に付金一圓以上、籾に在りては一叺(九十斤入)に付金五十錢以上の申込保證金を現金又は無記名邦貨國債を以て納付すべし

申込保證金は契約成立と同時に之を契約保證金に充當す

三、一口の賣渡申込數量は玄米に在りては同一銘柄記號百叺以上籾に在りては同一銘柄二百叺以上とす

四、賣渡申込價格は告示を以て定むる格差表に◎印を以て示したる等級一叺當(籾に在りては九十斤入)の價格とす

五、買入の決定は左の方法に依るものとす

豫定價格以下の申込中最低の價格の申込より買入豫定數量に滿つるまで順次決定す此の場合に於て最後に至り二以上の同一價格の申込ありたるときは政府に於て抽籤に依り之を決定す

最後に決定せられたるもの其の決定數量が申込數量に滿たざることあるも異議を申立つることを得ず

六、政府買入を決定したるときは申込者に對し買入決定書を交付す

七、買入決定書の交付を受けたる者は遲滯なく請書を提出すべし

八、現品受渡の場所は鎭南浦、元山、仁川、群山、江景、木浦、麗水、釜山、馬山の各地に於ける政府指定の倉庫とす

倉庫の指定は政府に於て之を決定することあるべし

九、現品の受渡期限は昭和十三年二月二十八日までとす

十、受渡米は左の要件を具備することを要す

(イ)朝鮮總督府穀物檢査所の檢査に合格したる昭和十二年產叺入(籾に在りては九十斤入)朝鮮水稻粳玄米又は籾にして追て告示する格差表に格差の記載ある銘柄記號等級に該當し且つ之に相當する品位を有するものたること

(ロ)糯米、蟲害米、濡米其の他の事故米又は輕叺に非ざるものたること

十一、受渡米は一口及受渡場所毎に同一粒種等級(格差表の附記に依り格差の異るものは別等級と看做す)のもの玄米に在りては二十叺以上、籾に在りては四十叺以上たることを要す但し政府に於て特別の事由ありと認むる場合は此限に在らず

十二、同一銘柄等級に屬するも格差表の附記に依り格差の異る場合に於て之を證する表示不明なる受渡米に付ては其買入價格は同一銘柄等級中最低格のものと看做す

十三、買主受渡米を政府指定の倉庫に入庫したるときは倉入通知書を當該買入事務所に提出して檢査を求むべし

十四、受渡米の數量に付ては契約數量の百分の五以內の增減を認むることあるべし

十五、政府は受渡米の百分の五以上に付檢査を行ふ

前項の檢査に對しては異議を述ぶることを得ず

第一項の檢査の費用は政府の負擔とす

米穀移動高

農林局調査、十二年十二月中の米穀移動高は次の通りである(單位石)

一、米穀道外搬出數量

道別	搬出數量	十一月以降累計
京畿	突、一茺	一茺、一晃
忠北	一茺、公宅	一弖、允共
忠南	三突、五四	毀、三宅
全北	六一、一西	一突、苎三
全南	七、三三	宅、茺、共
慶北	一五、一茺	三〇、一晃
慶南	四、四五	八、三六
黃海	一吉、公二	五四、四六
平南	一西、八茜	四一、三宅
平北	充、突	一茺、〇四
江原	四、一五	八一、三吴
咸南	一〇、三宍	一八、九茜
咸北	三宍	六宍
合計	一、二吉、二充	三、〇宍、三四

二、米穀移出數量

移出數量	十一月以降累計
一、四四、五〇	二、五三、八〇

三、米穀輸出數量

輸出數量	十一月以降累計
三、〇五	一〇、一五

金聯の販賣事業は急激に增加の見込

穀物・織物のほか副業品も共販計畫

購入部門も着々と擴大さす

金融組合聯合會の購買販賣事業は十二年度(今年三月まで)は販賣六百五十萬圓、購買千百萬圓となる見込であるが、販賣は前年は七十萬圓に過ぎなかつたから今年はこの十倍に近い飛躍振りである、この實績に鑑し明年は共販二千萬圓を目標とし、籾百萬石を中心に大豆、木綿、小麥、玉蜀黍の共販に力を入れこの外に織物(麻布 苧布、明紬、春紗)紙、蠶具等の副業品の共販も行ふ計畫である、今までの金融組合聯合會の事業は購買が主であつたが、十三年には販賣が購買より多くなく見込であり、また金融組合としては組合員の生產品を有利に處分する爲め特に共同販賣に力を入れるものと見られて居る、尤も共同購入も着々擴大のはずで今までの肥料及事務用品の外に石油、滿洲粟、家庭藥等が最近增加し特に石油の共同購入が伸長してゐるのは注目される

殖產契漸增加

殖產契は十二月末現在にて金融組合內に二千八百十七契產業組合內に百四十五契を設置し、この二三月にまだ認可せられるものが多數ある見込であるから、三月末には四千契を突破し或は五千近くなるかの模樣である

根本方針に就き兩者の諒解成る

內鮮人染業の統制

昨年人絹染色の內鮮一元統制の不調から內地當業者は朝鮮向加工數量を生產統制より除外し、同時に加工料金を大巾引下げて朝鮮側と交涉を續けて來たが、最近鮮內人絹染色業の工業組合法により統制計畫を機に漸次兩者間の歩み寄り機運擡頭し、二十五日大阪染工聯合會館に於て人絹染色統制會(加工十二社)代表と內地側染工聯代表とが、會合し朝側の統制方針を基調として意見の交換を行つた結果

一、內地のアウトサイダーを嚴重に取締ること

一、不良生地の鮮內移出を防止すること

一、朝鮮に於ける加工料金は鮮內消費と移出向に區別し、技術拙劣を考慮し內地製品との差等を認めること(約一割程度)

一、鮮內に於ける檢査を一層嚴重に行ふこと

等の根本統制方針に關し、兩者の意見一致を見たので朝鮮側に於て具體案を作成した上、改めて再協議を行ふこと丶なつた

貯銀の預金 六千萬圓弱

貯銀の預金各種預金は五千九百三十萬圓に達

發明協會支部理事會を開催

帝國發明協會朝鮮支部では來る二十七日午後二時から常務理事會、二十九日午後二時より理事會を開催左の件を附議することゝなつた

一、昭和十三年度事業計畫に關する件

無煙炭積出目的で大同江を改修

水門築造費を豫算に計上

大同江の改修は大正十四年から十五ヶ年計畫三百萬圓で實施され愈よ十三年度を以て完了する事となつたが 同工事中には平壤に於ける無煙炭積出を主目的とする運河の開鑿が豫定されてゐるので、本府內務局でも運河の水門費を十三年度豫算に大同江改修費追加として卅三萬圓(二ケ年繼續總額五十三萬圓)を計上 新年度を俟つて工事に着手する事となつた、しかして運河は平壤府橋里から大同江下流猫山まで全長二千米(幅五十米)に亘るもので、三百噸乃至五百噸の船の遡航を可能ならしめる計畫で之が完成の曉には平壤炭の積出しに多大の利便が與へられるばかりでなく、直接間接平壤の受ける利益は多大なものがあらうと期待されてゐる

朝鮮化學工業の工場は順川

東京山下太郎氏を中心とする尿素石膏の製造を目的とする朝鮮化學工業會社は共發府々準備を進めてゐるが、工場は當初平南徳川の豫定のところ順川(平南)に決定した模樣で、既に工場敷地の買收にかかつてゐる、第一期計畫は三萬トンの豫定で第二期十萬トンの計畫となつてゐる、なほ同社株の鮮內持株所は目下のところ濱岡氏(殖銀頭取)加、藤平太郎氏が各一萬株を持つことになつてゐる

京城年末賣上げ八十九萬餘圓

京城商工聯合會調査發表による昭和十二年京城歲末大賣出總賣上高は非常時局に反映し、前年度の百十餘萬圓に比すると十餘萬圓減の八十九萬餘圓程度であつたが、豫想額十十萬圓を遙かに突破してゐる

對支水產貿易調査は鮮、支共存が目的

穗積殖產局長談

對支水產貿易調査と昨年靑島間を寄神本府水產監視船の照風丸朝風丸に現地に赴くことになつたがこのことは鮮支水產業の劃期的企てとして注目されてゐる、此につき穗積殖產局長は次の如く語る

今次の支那事變勃發に因り今後の對支貿易に一大變遷のあるべきことは當然豫測せらるゝ所である、而して朝鮮の對滿支水產貿易額は昭和十一年四百三十萬圓にして滿洲國建國前に比し約三倍の躍進的增加を示して居る然し乍ら其の增加額の大部分は對滿洲輸出で純對支輸出貿易額は僅に其の二割程度に過ぎぬ、然るに支那は朝鮮半島と所謂一衣帶水の地位に在りて其の間に介在する

黃海の水產資源 に對しては兩者全く同一の利害關係を有し將來相提携して之が開發利用を圖らねばならぬものと考へる卽ち將來少くとも中支、北支に關する限り朝鮮が率先して之が指導的地位に立つべきものと信ずる、又既往に於ける事實に徵するも支那は朝鮮の特產品である海老、鰊、鮑、海參、淡菜、貝柱、太刀魚、玉筋魚等を多量に輸入したのであるが此等は總て支那民衆の生活上不可缺のものであつたに拘らず、國民政府の無謀なる日貨排斥に因り現在に於ては全く

輸出皆無 とも稱すべき狀態に陷り其の結果は貝類、海參の如きを襄南洋方面により比較的高價に代用品として輸入し支那民衆に多大なる困難を與ふると同時に朝鮮の水產貿易にも相當大なる損害となつて居る、而して朝鮮に於てはいはし、さばたら、ひら其の他支那民衆の嗜好と民度に適する幾多の水產物が鮮產せらるるので、此等水產物の輸出を促進することは支那民衆の需要を充足すると共に朝鮮水產業の伸展を助成する上にも裨益する所多大なるものがあるのであるが、又他面支那水產業の開發を促進することゝもなり今後名實共に共存共榮の成果を收め得るものと認め、今回の對支水產貿易調査の計畫となつたのである、而して

本調査の結果 を直に兩國民提携の緖と爲すが爲、本府係官の外特に民間に於ける斯業各部門の專門家を選拔し、其の効果を最大限度に發揮することに努めた次第である(後略)

酒精會社設立に燒酎聯盟が逡巡

聯盟內の利害不一致

全南濟州島に於ける甘藷增產に伴ふ無水酒精製造會社創立に就ては曩に總督府側と朝鮮燒酎聯盟と協議の結果、聯盟に於て各方面の調査研究を行つた上その態度を決定回答する事となつてゐるが、未だに聯盟より之が回答なく聯盟側では

一、元來濟州島開發が第一目標で、全南道が積極策を執つてゐるので、會社は濟州島に建設するのが目的に副ふものであり

二、濟州邑山地港の水質は中央試驗場の調査に依つて豐富にして良好との折紙つきであり

三、原料は現在の四千五百町歩に二千町歩を增殖して六千町歩とし、之から千六百萬貫の甘藷を收穫その半分卽ち八百萬貫を原料に充當するので不足の懸念はない

等好條件を備へてゐるので聯盟側が徒らに逡巡するに於ては當局としても他方面の進出を物色せねばならぬ事となるは必須であるとされ、或は工場地を濟州島として改めて他方面との折衝に移すに至るのではなからうかと見られ、當局並に聯盟の態度は頗る注目されてゐる

專賣制となつた場合の工場處置或は原料不足等を懸念し、所謂工場地の爭奪戰等も手傳つて聯盟內部の關係が益々複雜なものとなり會社創設引受けを逡巡してゐるのではないかと見られるに至つた、然しながら

漢銀常務に三宅氏就任

殖銀から轉出

海東の業務買收を敢行して斷然積極的經營に入る漢城銀行の常務取締役銓衡は人選如何が注目されてゐたが、殖產銀行本店課長中の筆頭檢査課長三宅富治氏の轉出に決定、殖銀では右に伴ふ小異動を明二十八日付で發表する、後任檢査課長は兼任となるものと豫想せられる

亞麻栽培獎勵費

本府農林局では、十三年度豫算に耐冷作物栽培獎勵費一萬三千四百圓を計上したが、之は咸南道に於ける亞麻の栽培擴張(六百町歩)に對し左の如く補助するものである

一、反當二圓の種子購入費補助一萬二千圓

一、郡在勤產業技手一名設置補助一千圓

一、郡農會指導員四名設置補助四百圓

協同油脂買進み 鰮油入札成立

一月分二圓八十一錢

注目されたる一月分鰮油定量入札は一回、二回共豫定價格に達せず隨意契約を爲すこととなり油肥聯との間に交涉が進められてゐたが二十七日正午朝鮮協同油肥が最初の入札を行ひ、二番札三井物產と五錢の差額、二圓八十一錢を以て落札した、之れは昨年十一月入札不成立以來第七回目の入札であつた、尙受託數量は三十萬罐(咸北九萬、咸南十二萬、江原道九萬)であるが、九萬罐を保留、二十一萬罐の落札であるしかして未だ操業開始に至つてゐない朝鮮協同油脂が始めて入札に乘出し、相當の高值入札を行つた事は頗る注目されるが、差し當り之れが收容所に難色あり、油肥聯でも對策に苦慮してゐるものの如くである、因に入札値の內譯を見れば

	第一回	第二回
朝日窒化	二、六五	二、六五
大阪酸水素	二、四二	二、四二
ライオン	二、六八	二、六九
三菱	二、六二	二、七三
三井	二、六三	二、七四

隨意契約は三井二圓七十六錢にて朝鮮協同油脂二圓八十一錢の最高で落札したものである

穗落

人絹染色加工の內鮮一元統制成立、喧嘩しては結局損だ、判つての結論だから永續性があらう、今後は北支進出目指して製品信用の向上に邁進せよ

▼―▲

照風丸北支に向ふ。然も乘組むのは朝鮮水產界のエキスパート揃ひだ

▼―▲

皇軍勝利を了へて水產貿易の實績をやつて來るのが目的だ、この着眼大いによし。朝鮮水產貿易の爲め大いに期待しておく

▼―▲

無水酒精工場引受けを燒酎聯盟が渋つてゐるとか、一濟州島の開發ちやない。「總督國策の實行なんだ。時局認識ありやを疑ふと全南當局慨然・同感

株式 後場一轉して主力株強調

玉整理進行す

前場 前日同一範圍の浮動に了りたるあと今朝は阪地の製りなきを入れて新東一六三圓七と同事鐘紡二六八圓九と同事大新九一圓五と二安朝新三六圓四と一安滿業八九圓九と二安と不昧に寄附あとは議會の成行案じにて仕事は全く靜觀して手を出さずマバラの小競合をみるのみにてこの邊無特にも崩れずとあつて後半小固き成行をみせ鐘紡九圓六新東四圓丁とありたるのみにて他は膠着商狀を呈し結局新東一六三圓八と一高大新九一圓八と三高滿業八六圓と一高鐘紡二六九圓四と五高滿業新六八圓五を前場引

後場 前場小固く終りたるあと後場は鐘紡二七二圓九と三圓高を筆頭に東新一六五圓八と二圓高大新九二圓八と一圓高滿洲重工八六圓八と八高孰れも堅調に寄附き朝新も三六圓四とあつたがあと伸力弱はずこの邊往來のまゝ後場引

新味全くなし

議會の成行案じで主力株は同一範圍の往來を繰返してゐるがこの所追つかけても買れないので今朝も小浮動に小固い持合を呈してゐる新東は既に底固めに入つたものとされ六二、三圓どころを今月一杯持合つたら越月後は難株高に追隨して高いところをみせる事になりいのではあるまいか津田鐘紡社長の總會に於ける前說は相變らず强氣的なものである增資は重役に一任して貰ひたいと云つてゐる一說によると三倍增資案を資金調整局に提出中との事であるこの場合二割五分の高率配が問題とされるがまた貫けれる事になるだらうとみられてゐる取引所に對する種々の統制策が傳へられてゐるが商工省としては時局柄全然手をつけない方針だと云ふのが本當だらう下手に手をつけて株式恐慌でも起した ら波及する所は大きいからだ難株は依然として軍需株を中心に買はれてゐるそれも押目待ちであり厳重な物色買で堅實無比の買振りであるこの點からみると二月の相場は軍需株からと云ふ事になる事實さうなるのが本筋であつて之に主力株が引ずられる事になるだらう

大原現物店 本日ノ動キ

正午調

本日	中值
鋼管新	七一、三〇
同一新	四〇、〇〇
小倉新	六三、三〇
神戶鋼新	四三、五〇
東洋立新	五三、〇〇
日立新	五五、〇〇
池貝鐵	九二、〇〇
池貝自動車	六六、〇〇
東洋化	三二、〇〇
電氣化學	八〇、〇〇
亞麻紡	五四、〇〇
ヴルツ新	五三、五〇
重工新	三三、〇〇
電工新	五〇、〇〇
日曹新	四〇、〇〇
日パルプ	六〇、〇〇

期米 買上應募好況押目買擡頭

後場堅調に推移

前場 今朝は更に阪地の下放れを入れて買氣を阻止し當一圓三十一錢中一圓四十七錢先一圓六十錢と前日の止値より小他みに寄付き三節この邊に保合ふたが四節以降は下げ一巡と見る買物現れ六十八錢と引返し連節手堅き商狀を繰返し目先下げ一巡の商狀を呈して前場を終了した

後場 前場反撥歩調を辿りたるあと後場は當一圓五十一錢中一圓六十一錢先一圓七十四錢と先は五十錢高と何れも硬りに寄附き二節反撥を示し當五十九錢中六十八錢先七十七錢と好調な歩みを示したがあと阪地の不變を入れてこの邊保合のまゝ後場引

日先小浮動

相場は買過ぎの反動と賃米侘れに走り約三十丁方崩れせしも本日からは政府米百萬石の買上げが實施されるのと籾其物が依然手堅きに商狀を維持されてゐるため買方側ではこの邊投げ退く者かないのみか寧ろ好き押目と見て買進む向が多く從つて相場は再び出直ると云ふ商狀であつた然し尖值は小相場と見て利喰ひせし連中が買り直す

仁川正米市況

新玄米	三等	四等	五等
多	三〇八	三〇三	三〇三
銀坊主	三〇四	三〇〇	三〇四
穀良都	三一一	三一〇	三〇四
陸羽	三〇七	三〇四	三一〇

並玄米		
白米九仁一等	一七一	三一〇
南仁一等	三六〇	三〇七〇

山本源作商店

金融安邏裡に各國の軍擴に追隨加はり軍需株が擡頭せんとす物色買ー貫

銘柄	值	銘柄	值
鋼管新	七二、八	池貝鐵新	西、五
同二新	四四、〇	日動車	六三、五
神戶新	四〇、五	東洋化成	三三、五
日立新	五二、七	エタ新	三六、七
小倉鋼	一〇三、〇	九曹達	三三、五
同新	五八、〇	日曹パ	六八、五
北工新	三五、〇	北鮮紙	五六、〇
特殊新	一〇、五	日曹鐵	四四、五
ニッケル	三五、〇	北樺鐵	三〇、〇
スチール	七〇、五	理研鋼	九〇、〇
日本ピ新	三、〇	水產新	四五、五
商船新	三五、五	日產新	四四、五
高砂	一〇〇、〇	加工新	七〇、〇
日窒化	二〇、〇	中無盡	四四、七
不二鋼	三三、四	朝石油	四七、五

米界六感

內鮮米の買收高と政府米百萬石の買上げを天秤にかけどちらが重いかを計って見ると買收高の方は一般の見込みより四百萬石近くも殖えたので買上げより重い事は小學校の兒童も分り切つた問題である▲して見ると前日來相場がヂリヂリ安を演ずるに至つたのは買收高を發表した當時その瓜味を無視して强氣が買ひ捲つた祟りかも分らない▲尤も米其物の實情から云ふと籾は依然一斤が九錢以上を固持し從つて正米も之れ以下には下げられない情勢にあるので未だ保合下放れと見るのは早計かも分らないが然し人氣が無条苦米に買ひ甚ひ持米筋の氣崩けが相當の數量に上つて居る等から見るとこの相場の前途は更に安値を出現する運命にある事が首肯されるのである▲殊に現在定期に凭れて居る米の大部分は丸ナの陸羽で買方が受米しても政府の買上げに覔り應じられない事と之れを內地へ賈掘くにしても京方面盤外には余り買手がなく持て餘す惧れのある事を思ふとこの米凭れは永久性を有すると見るの外ない

新籾	一等	二等	三等
多摩	八五七	八五七	八三七
銀坊主	八四〇	八三〇	八三〇
穀良都	八四〇	八三〇	八三〇
赤神力	八三〇	八三〇	八三〇
陸羽	八三〇	八三〇	八三〇

銘柄	值	銘柄	值	銘柄	值
海州三等	一九、三	鐵原三等	一九、四		
南浦三等	一九、三	天安四等	一九、五		
水原四等	一九、二	平澤四等	一八、五		
海州三等	二〇、七	沙里院三等	二〇、二		
新大豆	間錢	小麥	間錢		
元山三等	一九、九	忠州三等	一九、九	四等	三、四
通長三等	一九、七	金浦三等	一九、五	大邱下放	一、三七
				四等	三〇、七

株式 (廿七日)

朝取短期(前後場)

[illegible]

大阪短期

[illegible]

東京短期

[illegible]

朝取期米(廿七日)

	前場	當限	中限	先限
(一)〜(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

出來高 取組高 累計

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

各地期米

	前場寄	引	後場寄	引
兵庫	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
下關	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
名古屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商品 (廿七日)

△大阪綿絲

	前場	寄	引	後場	寄	引
一月限		三〇七	三二七		三二七	三二七
七月限		三〇七	三二七		三二七	三二七

△橫濱生絲

	寄	引
前場 當限	六七七・〇〇	六七七・〇〇
前場 先限	六六六・〇〇	六六六・〇〇
後場 當限	六六八・〇〇	六七〇・〇〇
後場 先限	六七五・〇〇	六七七・〇〇

▲現物最低保等 六七七・〇〇

△大阪棉花

	寄	引
前場 當限	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]

△大阪人絹

	寄	引
前場 當限	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]

△東京人絹 △新力人絹 △大阪砂糖

[illegible]

外電 (廿七日)

倫敦銀塊 現物 一九志七片十分三
倫敦金塊
紐育棉 一〇、九錢安
印棉
スチール株 [illegible]
アナコンダ株 [illegible]
米日爲替 [illegible]
英米爲替 [illegible]

金融 (廿七日)

東京コール
翌日物 〇六五〇
無條件 〇七〇〇
月越 〇七五〇

日銀帳尻 (廿六日)
發行高 [illegible]
正貨準備 [illegible]
保證準備 [illegible]
貸出高 [illegible]

鮮銀帳尻 (廿六日)
發行高 [illegible]
正貨準備 [illegible]
保證準備 [illegible]

廿七日午後二時調 △高 ▲安

[illegible]

廿七日午前十二時入電 △高 ▲安

[illegible]

町治明 [casual column]

▲豫算總會も大して油が乘らないやうだ餘り出過ぎても惡いし彼ほじくる手口もよくなく來のやうに重箱の隅をいとあつてみれば無理もない▲賀屋藏相がなかく大きく出てよく突張つてゐるがもつと將來の計畫について國民に知らしめる所を發表してよいのではあらうか 追加豫算提出の時には是非やつて貰はねばなるまい▲電力案をめぐつて自由主義と革新派の口吻であるこの成行如何は極めて重大視されるが政府が何處まで押切るか政黨がどこまで修正するか問題は政族院だ▲電力會社々債を興銀が拒否してゐる電力案決定まで待てと云ふのだらうがこゝにも又面白い一面があるではないか▲近衛首相は或る程度の統制革新は止むを得ない斷行あるのみとの强い事を云つてゐる推進力が何處にあるか知らぬが首相が明確に所信を國民に知らしめるのはよい事だ▲戰時にあつては財政經濟の兩部面はその限界がなくなる從つて國家は一個の生きた經濟活動機關とならざるを得ない一切の經濟活動が國家權力の下に總動員され調整されねば戰爭は出來ないのだ▲革新も又止むなしだ大飛躍の前には個々の利益位犧牲にしなければならぬ將來の大を思うて其計畫をめぐらすべきなんだ

はしないとの觀測もあるやうだからこの上押したらそこは買つてよ と見て利喰ひせし連中が買り直す

京城日報　朝刊
本紙朝夕刊共十四頁

日本文學案内

菊池寛著

定價壹圓六拾錢（送料拾貳錢）
五號ルビ付三百七十頁　四六版美裝函入

世界に誇る日本文學の全財産
全價値を検討し日本の認識を
大にせる最高指針書

文學の入門書　大佛次郎

人生の最高指導　吉川英治

文壇必携　片岡鐵兵

非常時局最大讀物　藤原銀次郎

興味饒かな副讀本　文學博士　藤村作

日本文學案内の姉妹篇・二百版發賣の好評書

文章讀本

菊池寛著

定價一圓五十錢（送料十二錢）

戀愛と結婚の書

菊池寛著

定價一圓五十錢（送料十二錢）

日本革新の書

武藤貞一著

定價一圓二十錢（送料十錢）

東京市麹町區内幸町大阪ビル
モダン日本社
振替東京七五一六二

本社の出版物は、すべて書店へ委託配本致して居ります。万一店頭に無い場合は最寄りの書店へ御用命下さい。

商業登記公告

[illegible]

右昭和拾貳年拾壹月貳拾日登記
海州地方法院谷山出張所

商業登記公告

株式會社長項米穀商店所（變更）昭和拾貳年拾貳月拾九日株主總會ニ於テ代表取締役高橋政兵衛ハ其代表タルコトヲ辭任シ取締役藤本國蔵カ代表取締役ニ當選シ同日就任シタリ

右昭和拾貳年拾貳月拾參日登記
全州地方法院舒川出張所

法人登記公告

鎭安產業組合（變更）昭和拾貳年拾貳月貳拾日全羅北道知事ノ認可ヲ得左記ノ者組合長及理事ニ就任ス全羅北道鎭安郡鎭安面郡上里八百九拾番地組合長金東洙全羅北道鎭安郡鎭安面郡上里八百參拾參番地理事金麟俊

右昭和拾貳年拾貳月貳拾參日登記
全州地方法院鎭安出張所

商業登記公告

株式會社朝鮮商業銀行（變更）昭和拾貳年拾貳月拾五日左記社債壹部償還ニ依リ其ノ社債殘額ヲ左ノ通リ變更ス第百七拾四回社債殘額金貳百五拾萬圓也

右昭和拾貳年拾貳月拾六日登記
昭和拾貳年拾貳月貳拾日左記社債壹部償還ニ依リ其ノ社債殘額ヲ左ノ通リ變更ス第七拾九回社債殘額金貳百四拾四萬圓也

右昭和拾貳年拾貳月貳拾壹日登記
全州地方法院金堤出張所

農業世界

二月増大號

別冊附錄　盆栽秘訣　小品及小物盆栽

定價六拾錢

◇馬鈴薯の增收栽培法

二月の家庭園藝曆（色刷）

博文館

國民精神修養會編　最新刊

一日一訓　その日の修養

定價一圓八十錢　送料十四錢

國民精神總動員と本書の價値

皇國の興廢、一にかかつて國民上下の協力一致にあり。今や國民精神總動員の非常時下、苟も東亞の盟主たる日本國民の責務は一層重且つ大である。この時に當り、從來公にされた修養書中國家的見地より、抜本溯源の本義を指導せるもの、甚だ乏しきを遺憾とし、茲に新たに本書が編纂された。即ち國體明徴の根底に立脚し、常に日本精神を強調して正しき國家觀念に透徹せんことを念とし、古人の言行と鑑とに重點を置き、しかもそれら傑偉なる指針の一つ一つは、聰明なる國民精神の作興と奮起とに重點を置き、しかもそれら偉大なる指針の下に、一年三百六拾五日、何人にも理解し易きものを指摘した。本書は斯の如き大なる指標の下に、人格の向上と、智能の開發に資せんことを期したものである。敢て前途有爲の青年諸君並に指導者教育家及び普く全國民諸賢に推薦する所以である。

劍聖會編　最新刊

大日本帝國勳章記章誌

原色勳章圖挿入　定價貳円五拾錢　送料拾四錢

勳章のことなら何んでもわかる!!

わが劍聖會は武道の眞髓を顯揚して、大和の利劍を磨し、我皇威の發揚、國民の福祉増進とに努力せんとするに當り、本書を編纂し、關係法規を網羅して、勳章記章に對する智識を徹底普及せしめ趣旨の存するところを挌く知らしめんとするものである。

發行所　東京市神田區神保町二ノ四五　振替東京七九三〇番　崇文堂出版部

京城帝大助教授　森谷克己著

東洋小文化史

四六判上製四五〇頁　挿圖八十餘葉　定價金貳圓　送料十九

東洋社會發展の劃期的な鳥瞰圖！

本書は滿洲、支那、朝鮮の數千年に亘る社會、經濟、文化を社會史觀によつて詳細に究明したもので、現代最新の綜合科學の成果の上に立つて、幾多の疑問を解明した點に特徴をもつてゐる。支那史に於ける始原代の考古學的分析に筆を起し、古代に於ける初生國家の樹立、周王國の未熟なる封建時代、秦漢國時代、王莽の新帝國と漢代に於ける朝鮮に四都設置までを、全く新らしい見解をもつて解明した。のみならず、東洋思想の根源たる老子、孔子、荀子、吳子、孟子等の學說を從横に驅使し、現代日本思想にも多くの示唆を與へる。平易簡明、しかも豐富なる挿入圖を配して宛然一大新東洋史を展開せしめてゐる。

内容　支那史の始原、國家の發生、分派、諸子百家の發生、朝鮮方面の社會的形成、朝鮮の封建、王莽の新帝國と國家社會主義的變革、朝鮮方面の政治的開拓の諸段階等、挿入圖入り

エム・イ・カザーニン著
野田健一譯

滿洲支那經濟地理

菊判假裝三〇〇頁　價一、六〇　送料一八

本書は滿洲、支那の經濟的資源と產業の實情を論述した最新の文獻である。從來の類書に見るごとき單なる自然地理ではなく、經濟情勢を社會的政治的關聯において論述し列强の資本が何故に爭つて支那に入らんとしつゝあるかも明確ならしめる。平易に、簡潔に、しかも一貫せる方法論によつて興味深く論述された好個の經濟地理書。

◎發兌　東京市神田區美土代町四　振替東京二五四〇〇番　白揚社

二月號出來　定價五十錢　送料二錢

短歌研究

▼三味線唄の發想を辿る……釋迢空

▼和泉式部の歌と文章……玉井幸助

▼不即不離……尾山篤二郎

近詠　冬日……尾山篤二郎　冬の一日……植松壽樹　相聞……吉井勇　身邊近事……松村英一　窓の七草……岡麓

短歌の短かさ……佐佐木信綱　西行の文學……窪田空穗　田安宗武の歌……半田良平　短歌の常套……高田浪吉　陣中抄（短歌）……西還望道

◇新萬葉集「宮廷篇」を拜讀して……井上通泰
◇新萬葉集別卷を拜讀して……下村海南
◇新萬葉集別卷を拜誦して……齋藤瀏

▼新萬葉集の發刊に際して……山本實彥

▼一千年後の新萬葉集を豫想す……土岐善麿

▼文學史上の和歌……藤村作

▼萬葉集と新萬葉集……佐佐木信綱

▼萬葉集卷二の綜合研究（石井庄司・森本治吉・西角井正慶）

作品　卅五家

二月號出來　定價五十錢　送料二錢

俳句研究

近詠

裏富士（四十一句）渡邊水巴

寒の芽（二十三句）長谷川かな女

岩の濤・砂の濤（六十四句）中村草田男

天地凍む（二十二句）飯田蛇笏

◇俳文偶感……河井酔茗　◇近所界隈……富安風生　◇芭蕉の味覺……菊地雨々　◇俳蹟を訪ねて……桂井未翁

◇俳句の發生とその宿命……長谷川如是閑

◇蕪村の句の一面……風間直次郎　思ひ出の一句……諸家

◇俳句と日本性……芳賀檀　前月作品評……加藤楸邨

◇溪谷を出づる人の言葉……前田普羅　歷代俳選集と新萬葉集……釋迢空

定型の問題（俳句基礎理論の問題）定型の問題について……中田齋雄・井手逸郎

◇文體上の「俳諧的」……藤村作

◇作句問答（原石鼎・市川一男）

◇宗祇獨吟「山何百韻」研究（山田孝雄・阿部次郎・小宮豐隆・太田正雄）

作品（四十家）

エッカーマン著
神保光太郎譯

ゲーテ對話の書

（下卷最新刊發賣）

四六判上製　定價三圓三十錢　送料十四錢

「ファウストの意が奈邊にあるかは私にも解らない」この一語に止らずゲーテが心の友エッカーマンに洩らした言葉は屢々彼の作品上に示唆多く意味深い。ナポレオン、バイロン、ヘーゲルの人物論から政治・文學百般を語つた本書がニイチエをして「不朽の聖書」と云はしめたのも故なきではない。

フリードリッヒ・リスト著
谷口吉彥・正木一夫共譯

國民經濟學體系

（上卷既刊）

定價二圓五十錢　送料十四錢

菊判上製　定價四圓二十錢　送料十八錢

ドイツ國民主義經濟學の創設者として、亦マルクス、スミスと共に經濟學史上における三大劃期者として、待望久しかりしリストの經濟學原論の完譯が遂に出た。我國の國民經濟は今や國民主義の旗幟の下に一大轉換を試みつゝある時、この完譯を世に贈ることは、日本國民主義經濟學の成立に多大の貢獻を致すものであらう。かゝる意味において本譯は經濟學研究者のみならず一般人士に取つても座右にすすむ。

ドイツ國民主義經濟學の權威書の完譯!!

大公報記者　長江著
松枝茂夫譯

中國の西北角

新四六判上製・扇面地圖豐富　定價一圓七十錢・送料十二錢

世界の焦點　支那邊疆・大ルポルタージュ視察記

堅く支那西北邊疆の記者が今や中央部要路の支那にとつて新しき國回動力の發火點?要人・政客・革命家・チャナリスト等の眼と足とが集結する一角!此一角の烈しい原始の光に染まつた自然と人生・暗い封建の色に酒んだ政治と經濟の諸相は陰邦京代の名旅行記者が野に伏し山に寢ちた一年掛りの即物的觀察とヒュマニスチックな情熱の筆によつて厚い霧煙を破つて我等の眼前に手にとる樣に展開する

改造文庫

水野駒雄校註

大和物語

定價四十錢　送料六錢

本書は伊勢物語と併稱せられる歌物語で最古末刊の幣本前田家本を底本とし之に嚴密なる校註をほどこせるもの。學界要望の有力なる資料である。

トオマス・マン著　吉良良吉譯

ブッデンブロオク家の人々　第二卷

定價四十錢　送料六錢

一ブルジョアの沒落と一歩一歩生活から游離し頽廢し行く精神の系譜として描き出すマンの震驚すべき筆は第二卷に至つて讀者を脈搏す。

テーヌ著　平岡昇・秋田滋譯

作家論

定價四十錢　送料六錢

その獨創性と健康性を以て一世を風靡した偉大な批評家テーヌの名著「バルザック論」と「スタンダール論」の全譯。まさに文藝批評の好指標である。

ヘーゲル著　田村實譯

法律哲學綱要

定價五十錢　送料九錢

獨逸觀念論哲學の完成を示す此のヘーゲル最後の大著にはおよそ人間の社會生活の諸形態が餘すなく體系的に辯證法的に論じ盡されてゐる。

石坂洋次郎著

若い人

續篇忽ち六十八版

ノート判上製・定價一圓八十錢・送料十四錢

（前篇）好評嘖々七十一版　價一・八〇　送料・一四

東京市芝區新橋七丁目　振替東京八四〇二番
改造社

徴兵制度は將來別個に講究
風俗習慣の一元化も努力中
大野政務總監答ふ
衆議院本會議

【東京電話】二十七日の衆議院本會議は午後一時十五分開會

一、昭和十二年度歳入歳出豫算追加案（第一號）

一、昭和十二年度一般會計歳出の財源に充つるため公債發行に關する法律案（政府提出）

一、昭和七年法律第一號中改正法律案（滿洲事變に關する經費支辨のため公債發行に關する件）（同上）

一、遞信局東京出張所國會その他の新營等に關する法律案（同上）

一、對支文化事業特別會計法特例に關する法律案（同上）

一、支那事變に關する臨時軍事費の財源に充つるため特別會計より爲す繰入金に關する法律案（同上）

一、朝鮮事業公債法中改正法律案（同上）

一、軍の需要充足のため會計法の特例に關する法律案（同上）

以上七件を一括上程、賀屋藏相より提案理由を説明し質問に入り

田子豫算委員長より報告を上程、採決の結果滿場一致可決、次いで

舛田秀雄氏（民政）

一、日支兩國が眞に提携するためには東洋精神を復興し、東洋文化を復活してその上に立つて精神的融和をはからねばならぬ。現在の對支文化事業は餘りにも一時的ではないか、今日こそ新事態に目醒め新たなる大飛躍をはかつて北大なる計畫を樹てるべき時期であると信ずるが政府の所見如何

一、曲阜の孔子の廟を復興する考へはないか

一、四庫全書を新興する考へはないか

一、阿片を絶滅する工作に協力する意思はないか

一、上海自然科學研究所を一大擴張する考へはないか

廣田外相

今後は從來のやうな姑息な方法で對支文化事業を進めて行く譯には行かぬと信じてゐる、今回の增額は從來の事業を幾分增大する程度のもので外務省の文化事業としてやりたいと思ふ仕事の極く一小部分である、孔子の廟の復興については特に考慮したい、四庫全書の印行も將來考へて行くつもりである、阿片の絶滅の趣旨は贊成である

小谷節夫氏（政友）

蔣政權は暴政によつて國を救つたものでもなく德を以て民を率ゐたものでもない、これを要するに成金政權であつて唯抗日侮日の政策によつて今日只だ歡をなすものであつて、從つてこれを壞滅せしめるために萬全の方法を採用すべきである、積極的の政策の事實を見ゆる手段を盡して宣撫することも支那人にその人心を收攬する道である、臨時政府にはどうしても出來るだけ少くとも附庸の形にかへすことが必要である

廣田外相

これが實任の一半は政府にある、政府は救濟方策に全力を盡すべきである、外相の所信如何

とて青島引揚民の窮狀を述べ

廣田外相

青島引揚民の問題については國民全體の考へ方も遲附前にかへすべしと云ふにある樣に思ふから、國民の期待に副ひ得る樣解決したい、青島在留民については充分考慮したい

小谷氏

引揚居留民の保護施設を急がれたいと要望し質問を終る

松尾三藏氏（民政）

一、内鮮融和の徹底を圖るため半島における教育普及および文化の提興に努める考へはないか

一、朝鮮人志願兵制度が出來て結構であるが、その成績に徴して將來徴兵制度を施行する考へはないか

一、内鮮の言語風俗等を一元化する必要があると思ふが如何

大野政務總監

一、半島人の教育については帝國臣民の誇りを感ぜしめるやうに努め國民教育の徹底を期しつゝある

一、今回の志願兵制度は徴兵制度と關係なく立案せられたもので、あつて徴兵制度は將來別個に講究されることとならう

一、風俗習慣上の一元化については折角努力中である

町尻軍務局長

朝鮮における兵役制度の改善は各種軍事施設並に各方面の狀況等を考へ、今回の志願兵制度は徴兵制度を布く前提であると斷言するまでには至つてゐない、しかし將來よく研究して徴兵制度施行まで進みたい意向をもつて研究してゐることを申上げる

朴春琴氏（第一）

志願兵制度の實施につき全半島人を代表して感謝の辭を述べた後

一、朝鮮在住の内地人は六十萬、内地在住朝鮮人は七十萬でこの現狀は日韓併合の理想に反するものではないか、政策の上に欠陷があるのではないか

一、銀行券の區別を撤廢し、幣制關税を統一する代とは出來ないか

一、支那に對し「領土的野心なし」と云ふのは言過ぎはしないか、支那の出方が甚だ虚を極めてゐる成行次第でその領土を保持したいと直ちに言明すべきである

大野政務總監

移入税については昭和十三年度より昭和十五年度までに撤廢することになつてゐる

太田大藏政務次官

通貨統一問題については特に考慮したい

松本外務政務次官

支那に對する日本都督及についてはこれが經營を續込んでをり、漸々實現に努めるつもりである

これにて質疑を終り一括して二十七名の委員附託

兵役法中改正案及び健保案を委員附託

一、兵役法中改正法律案（政府提出）

杉山陸相より提案理由の説明あり

長野綱良氏（民政）

現行適齡を二十歳から十八歳に低下せしめる考へはないか

田原春次氏（社大）

一、在營兵の給與を現在の二倍に引上げることは出來ないか

一、青年訓練所の國費支辨並に訓練員の被服の國家給與を行ふ意思はないか

一、地方義員を應召し復員の後直ちに復活出來るやう改正する考へはないか

一、技術徴兵制度を確立し齒科軍醫制度を設ける考へはないか

一、小學校教員の特別勤務につき考慮の意思はないか

一、職場兵士を陸營工場等で採用する制度を兵器製造に適用する考へはないか

陸相

只今の意見は一、給與の問題は將來において充分考慮したい

一、歯科醫師制度については諸軍でも既に考慮してゐる、平戰時を通じて不便のない程度になつてゐるが、その擴充については考慮しよう

一、短期勤務制には種々弊害が生じてゐるので研究中であるから小學校教員の問題についてはその際研究することとならう

一、職傷兵の就職については動員前の工場に就職する人は勿論、そうでない人も就職を希望する時は優先的に採用する事となつてゐる、一般陸軍工場その他も同精神で進むものと思ふ

木戸厚生相

一般會社の傷痍軍人採用について熱心に努力したいと思ふ、傷痍軍人の國庫負擔について將來篤と研究する

末次内相

應召地方議員の失格問題に關しては目下研究中である

これにて質問を終り十八名の委員附託

一、國民健康保險法案（政府提出）を上程木戸厚生相より提案理由の説明あり（本法案はかつて林内閣…）

木戸厚生相

一、國民體位の根本的向上をはからなければならぬと考へるが如何

…の時代に提案され、産業組合と醫師會對立を惹起し大波瀾の裡に第七十議會解散の導火線となつた問題の法案である）

中村梅吉氏（民政）

一、醫療機關の問題については地方長官をもつて組合に代行せしめるため地方によつては不充分ではないか

一、醫療費が負擔となり從つて醫療内容が低下し從つて醫療内容が貧弱なものにならぬか

一、保險組合をして醫療器具、藥品を給與せしめる事が必要だと考へるが如何

一、貧困者に對し保險料の減免猶豫を組合の任意にさせてゐるが免除は勿論猶豫をやつては組合の收入が減少するからなるべく組合が實際にこれを行ふか否か

木戸厚生相

一、醫療機關の選擇については制限する意思はない

一、代行機關の内容については嚴選主義をもつて臨む考へである

一、醫療内容の點については充分監督する、保險委員會の効果あらしめ國民體位の向上については十分留意ある

と答へる、西川貞一氏（政友）農村の貧困狀況を長々と述べ國家の補助によつて貧困者を救濟する方法を述べ、次で北勝太郎氏（第一）佐竹晴記氏（社大）の質問あり三十六名の特別委員に附託し午後六時三十四分散會した

十五年度までに外地移入税を全廢
大野政務總監言明

【東京電話】朝鮮總督府は昨年四月税制改正に伴ひ歳入增加により多年の懸案であつた移入税の一部三分の一を撤廢したが、その後朝鮮の財政狀態は軍事景氣の影響を受け引續き順調に推移し自然增收も見込み得るに至つたので、昭和十四年四月更に三分の一を撤廢、同十五年四月殘餘の三分の一を以て外地移入税を完全に廢止することとなり、二十七日豫算總會の席上、大野政務總監より右方針を明かにした、なほ現在の移入税は酒類織物のみに限られ年三百四十三萬圓の收入を上げてゐる

交通運輸機關爆撃に轉ず

【東京電話】大本營海軍報道部發表（廿七日午後五時十分）海軍航空部隊は概ね南支方面敵空軍並に航空施設の覆滅を完了最近は敵の運輸、交通機關等を目標とし廣東省奥地方面を連日攻撃中なり、特に今月中旬以來…

…用せるもの如く奥地河川に於ける攻撃の際、散在せる運河船十數隻が我が一發の爆彈により粉碎霧消せし實例ありたり、同方面に於ける我が海軍將士は連日猛烈な季節風を冒し溌剌たる意氣を以て重大なる任務を遂行しつつあり

…の我が正確なる反復爆撃のため橋梁、隧道、軌道の破壞並に崖崩れ等のため粤漢線道は近來著しく運行困難を來しつゝあり、また我が攻撃の結果、敵は貨車機關車の損耗に苦しみ運行貨物…

朴春琴代議士起つて志願兵制度に就き感謝
全議員拍手を以て之に答ふ

【東京支社特電】本府の軍…衆議院本會議に上程されたが、朴代議士起ち質問に入る前に先づ決定された志願兵制度の施行に關し御禮を申上げたいと前提して内地各方面の寛大さ指導と同情とによつて今回志願兵制度の施行を見るに至つたことは半島人の齋しく欣快とする所であり、我々は全く赤ん坊から大人になつたやうに喜んでゐる、從つて半島二千三百萬同胞を代表し内地七千萬同胞に衷心より御禮を申上げる次第であると述べるや議場はその熱意に感激し、全議員拍手を以て答ふ

その後なほ津雲氏二、三の質問をなし午後五時五十分散會

我小包郵便の取扱を蘇聯は中止

【東京支社特電】確實なる筋への情報によれば、蘇聯當局は日本並に日本行小包郵便物の取扱ひを廿七日午後を期し中止する旨、國際郵便聯盟加入諸國に通告したもの如くである

京城水産市場直營案可決
きのふの京城府會

水産市場府直營案に關する決定を下す京城府會は廿七日午後二時廿分開會、出席議員四十二名　過日の府會で小委員會附託となつた議案…

軍人家族に對する府税の減免…一案の條例改正案を上程、李升雨議員から小委員會の經過を報告…議事に入り府民會場使用條例につき波多江、伊藤兩議員から使用料…

…（各）委員の動議で條例設定並に改正十一案は可決確定、續いて水産市場直營案を上程、小委員會の經過を大野委員長起つて

慎重審議の結果一部使用條例を訂正原案通り可決確定した

旨報告、曹秉相、庄司議員から營業員、仲買人との圓滿なる折衝を遂げ直營移行に贊成するとの意見を述べれば加納、藤村兩議員起つて府民の利益、非常時の際府事務の複雜、府財政の立場から直營時期尚早の反對意見を陳べたが、森安議員の動議で水産市場の運營は府民との關係深く既に府並に委員會で慎重研究の結果直營理想通りに可能との結論に到達し、こゝに府直營を可決したい旨述べ異議なく可決確定、こゝに揉んだ水産市場は四月一日から愈よ府直營となり新時、安倍を聘して登場することとなり佐伯府尹から業者と府民の聲を聽き圓滑な運營に努力する旨の挨拶あり、同三時十五分閉會した

けふの兩院

【東京電話】▲貴族院　午前十時より本會議を開催、仍は豫算總會終了次第、軍事扶助費十二年度追加豫算案を緊急上程し可決する、一方午前十時より豫算總會、特許法中改正法律案委員會を開き、又同九時五十分より豫算第一乃至第六分科會を開いて正副主査の互選を行ふ

▲衆議院　本會議を休み午前十時豫算總會を開き原夫次郎（民政）松村光三（政友）兩氏等が質問を續行、又前日委員附託となつた赤字公債法案、兵役法中改正法律案、國民健康保險法案の各委員會を開き委員長理事の互選を行ふ

反蔣ビラ飛ぶ
廣東省の人心動搖

【香港二十七日同盟】第四路軍總司令余漢謀は、蔣介石の命により廣東省内を數區の軍管區に分ち、民衆自衞團の結成に狂奔しつつあるが、蔣の財源不足は極度に達し、一管區經費二百八十萬元が、昨年十月末七十三萬元に大削減され、軍費は曾つて百五十萬元のものが約四分の一に減少してゐるために、官吏軍人は五割乃至六割を減俸され旁々國民政府の南京敗退後は、蔣介石勢力に對する懷疑の念も漸く擡頭し始め、特に學校教職員の俸給不拂は廣東省内に重大なる社會問題の波紋を生じ、各界を通じて國民政府に對する倦怠の色が看取される、今後の廣東防衞準備の進捗と共に財政的惱みより尖銳化すべき形勢にあり、余漢謀、吳鐵城、曾養甫三者の感情的對立も、最近前線より歸來する廣東軍將士の敗戰物語等が可成り民衆の頭に響き貧弱なる民衆武裝が精鋭なる日本軍の前に如何にみじめな結果になり都市燒却の如き共産戰法に對する恐怖心より、自己反省の傾向を生じ、これが次第に北支政權に對する認識を醸生しつつある事情にあり目下廣東市では、共産系新聞たる〃民族日報〃と國民黨系の〃中山日報〃とが、連日に亙り理論鬪爭を續けつゝあり、左右兩翼の軋轢も漸く公然化し、それに混つて雅火管制の闇を狙つては、反蔣反戰のビラが飛び、又連日に亙る我が空軍の爆撃に、廣東市民は一種の神經衰弱に陷る者續發する有樣で、社會混亂の情勢は漸く顯著ならんとしてゐる

戰闘力を失ふ
支那軍は大打撃を受け
―小山氏の質問に陸相答ふ―
衆議院豫算總會　二十七日

【東京電話】廿七日の衆議院豫算總會は午前十時開會

小山氏

滿洲重工業會社の設立を機會として滿洲國の經濟建設方針は一變したのではないか將來は建國の理想に鑑み經濟産業の利益を一部階級に壟斷せしめることを避け安民共樂に資すを目的としてゐるものであるが、日本産業に滿洲の重要産業をあげて獨占せしめたのみならず、高度の配當保障を行つた事實は以上の方針を覆すものではないか

杉山陸相

組織變更についても産業の利益を一部階級に壟斷せしめるの弊害を除き得てゐると信じてゐる

廣對滿事務局次長

滿洲の重工業を滿業に併合して經營せしめることは…ゐる譯ではない、滿洲國も半分株をもち會社は強力なる監督を通じて内地産業との摩擦を避けるため事業の上にも種々の制限を受けてゐる

小山氏

新會社の總裁には外資を輸入すると云ふが、緊切な國防の鍵ともなるべき重工業にアメリカ資本を導入し、これに發言權を認めされた結果はどういふことになるか

杉山陸相

ハリマン氏の經緯をよく研究して、それと同じやうな事件の起らぬやうに注意してゐるが、萬全の對策を講ずるつもりである

宮澤胤勇氏（政友）

日本政府は、今度の重工業會社に對して發言權がなくなつたやうに考へるが如何

杉山陸相

形の上ではさうであるが事實上は從來と變らぬ

かくて十一時五十分休憩

【東京電話】衆議院豫算總會は午後一時五十五分再開

小山谷藏氏（民政）

滿洲重工業問題について誤解があるのは陸軍大臣が對滿事務局總裁として國外の經濟問題にロを突込んで居るからだと思ふ、陸相は總裁を辭任する考へはないか

杉山陸相

さう言ふ氣持は持つてゐない、對滿事務局總裁として專斷的にやつたかの感を抱いてゐるやうだが、その問題については關係當局と充分連絡をとつて決定したのである

小山氏

政府は蔣政權を相手とせずと聲明したが、これは蔣政權が真に反省した場合においてもなほ相手とせぬといふ意味であるか、その場合彼等は共産化する結果となるのではないか

近衞首相

政府は蔣政權に對しては最初からその反省を促すことを目的とし、遂に最後の手段を盡したがそれも效果がなくなりあの聲明を發したのである内外によい影響を與へたものと思ふ

小山氏

好影響といふことは事實に現れて居るか

近衞首相

帝國はこの際態度を明確にすることが適當であると考へる

小山氏

敵軍は最早や戰闘力なきものと考へるが政府はこれをどう見るか、外國方面からの軍需援助は如何に行はれてゐるか、弱まらない限り明かにされたい

陸相

支那軍の戰略については開會當初において述べた如く彼等は大打撃を受け、現在有してゐる兵力は百萬を越えては居ないと思ふ、蔣介石は口に長期抗戰を稱へて居るが既に戰闘力を失ひ士氣を無くしてをる、今日恐らく近く崩壞の日が來ると思ふ、又外國からの武器供給は蘇古、佛米、印度支那等から入るやうであるが、どれ位のものか判らない

米内海相

外國からの供給はあるとの報道は耳にするが、どれ位のものであるか判らぬ

小山氏

講和條項中の賠償金とは、どう云ふ性質のものであるか

廣田外相

賠償金の意味は普通戰爭後において戰勝國が要求する賠償金のあらゆるものを含み、我が在支那人が受けた損失の賠償は勿論含んでゐる

小山氏

政府は他日在留同胞の賠償問題に對してどう考慮する考へであるか

廣田外相

政府としては支那側から求める全般的の賠償問題とは離れて、差し當り在支同胞の損害及び事業の回復について出來得るだけのことをなすべく心配してゐる

小山氏

帝國政府は屢々領土的野心なきことを聲明してゐるがその理由をもつとはつきり言明されたい

近衞首相

野心を持つ必要がないのである、新政權が北支政權…

…は中支に成立する機運を助長しその發展を期待することと、支那の主權、領土を尊重する精神とは矛盾しない、この點については世界の誤解を解くべく努力する必要がある

小山氏更に日支提携の意義について明答を求め

近衞首相

日支事變の眞目的眞意義については價ほ一層内外に徹底するやう努める

と答へ、小山氏質問を終り同三時二十五分休憩、午後四時五十六分三度開會

津雲國利氏（政友）

將來戰に備へるため我が國防計畫上物心兩方面に亙り改革を加ふべき點多々あると思ふ、陸、海兩相の所見如何

杉山陸相

今回の事變勃發により又今日の情勢上改革すべきものは、多く國防上關係ある問題に對し種々研究を重ねてゐる

米内海相

第三國の軍備擴張に對しては海軍としてもこれに對處してやつて行く考へである

津雲氏

今回の海軍空軍の威力に對しては驚歎に値する、今後更にこれを經驗として國防計畫上の具體案を有するか

米内海相

事變により得たる經驗から物心兩方面において益々訓練して行く考へであるが、具體的に示すことは出來ない

津雲氏

陸海軍兩方面において考慮してゐる對策案のうち豫算を伴ふものゝ實施につき器材整備費、航空隊充實費等航空計畫に對し再檢討を加へる必要ありと思ふが如何

杉山陸相

既に長期作戰に入つた今日支那以外に備へなければならぬものは一層多きを加へてゐる、航空に對しても今回の事變の經驗に鑑み速かにこれを充實せねばならぬ、又實的人的兩方面において速かにこれに應じた備へを進めねばならぬ

米内海相も同樣答辯し

蔣介石、各將僚に徐州死守を嚴命

【上海二十七日同盟】徐州開戰の切迫に伴ひ蔣介石は更に李宗仁、顧祝同等の津浦、隴海兩戰線各將僚に對し徐州死守の嚴命を發し鼓舞激勵すると共に、京漢線の南端許州を中心に中央軍の大部隊を集結し、空軍の根據地を新設し二段三段の構へを施し、日本軍の南北挾擊に備へてゐる

初代航空局長官
小松氏昇格か

【東京電話】遞信省航空局は二月一日より外局として事務を開始することとなつたが初代航空局長官には現航空局長小松茂氏の昇格説が有力で多分二十八日の閣議に附議決定の上二月一日官報公布と同時に發令されるはずである

人

◇齋藤貢一郎氏（鮮銀奉天支店長）二十七日入城、朝鮮ホテル
◇御宿好少將（德山海軍燃料廠長）二十七日午後入城、天眞樓
◇藤原銀九郎氏（理化學興業、日本富士工業株式會社朝鮮駐在員）廿七日挨拶の爲本社來訪

日支事變以來本府からも續々出征するものが出る▲その度毎に關係局課長以下課員同僚は本府前廣場で勇壯出征する勇士の送別式を擧げ萬歳々々の聲に盛大に送つてゐるが▲この勇士送別式をやる度に多忙な南總督は暇をぬすんで二階のバルコニーから必ず顔を出して勇士を見送つてゐる▲送られる勇士もそれと氣づくと、二階の總督に向つて「行つて參ります」と敬禮して勇躍首途、大手通を眞一文字に驛へ向ふが▲總督は勇士の影が消えるまで去らうともせずに見送つてゐる、その姿は全く嚴實の慈父のやうだ、と皆胸を打たれてゐる（寫眞は南總督）

工土民軍蜂起
伊兵と激戰説
伊官邊は否認

【ロンドン二十六日同盟】ロンドンのエチオピア公使館は二十六日エチオピアから直接入つた情報として、エチオピア北部及西北部の若干地方に土民軍蜂起しイタリー守備兵との間に目下激烈な戰闘を展開して居り、イタリー守備兵は飛行機及自動車隊をもつて與失成功を見せたにすぎなかつたと發表した　但しローマよりの報道によればイタリー官邊ではこの報道を絶對否認して居る

社説　國民體位向上運動の眞精神

國民體位向上運動は、今や世界を通じての大運動となつて來た。支那事變に當面しつゝある日本は、一層切實にこの運動の發展を期待して止まぬ。なぜなれば、戰爭の後に來る國民體位の低下は、歷史が證明するが如く世界の通例であるからである。戰爭の眞の勝利を決定するものは、實に戰後に處する國民の氣魄と體力そのものである。國民の氣魄とは正に國民精神の發揚そのものであり、體力とは戰後經濟の充實發展そのものを意味する。總督府が積極的に國民體位の向上運動に乘り出して來たことは、まことに意義深きことゝ言はねばならぬ。

×

國民體位の向上運動は、必然精神的方面と肉體的方面との兩面が一體化されなければならぬ。國民精神の作興こそは、正にその一面を充實する所以である。國民は先づ以てその精神氣魄に於て世界に優越しなければならぬ。その雄渾なる精神氣魄を、健全なる身體に宿すことによつて、人間活動の精粹が發揮され來るのである。次に健全なる身體は、少壯時よりの不斷の鍛錬に俟たねばならぬ。しかしてその鍛錬は偶倚的であつてはならぬのであつて、こゝに鍛錬指導者の周到なる注意を必要とする。世界大戰後におけるスポーツの旺盛は、選手依存主義の偏異傾向を誘致したが、識者は早くもこれを矯破して、選手依存主義の弊害打破に努め、國民全體のスポーツ訓練を目標として指導せんとする傾向が現はれて來たことは慶ばしきことである。

×

半島はスポーツに於て卓越せる素質を保持して居り、幾多の優秀選手が各方面から現はれてゐる。この優良なる素質を十分に活かすことは、當面に於て最も急務とするところである。しかしそれを活かさんがために、選手依存主義に傾いてはならんのであつて、半島の青少年を擧げて、肉體の訓練に當らしむるやうにしなければならぬ。當局に於ては、そのために、半島青年の體格につきて基礎調査をなし、これによつてその對策を樹立せんとしてゐるが、それは極めて必要なる準備工作である。われらは切にその周到緻密なる調査の一日も早く完了して、具體的對策が樹立されることを希望して止まぬ。

×

何れにせよ、國民體位の向上運動は、非常時局に處する國民の氣構へとして、遠大必須のものであり、戰後における國民の發展活動の原動力の錬成運動である。殊に體位低下の聲を聞く現代にありては、何をさし措いても此の運動を遂行することが必要なのである。國民はよく此の運動の眞精神眞目的を認識して、進んで此の運動に努力するところがなければならぬ。

半島の教育を顧る（三）

朝鮮教育令　明治四十四年發布

明治卅七年　八月、日韓協約締結の結果、顧問政治が開始され學部の（學務衙門は明治廿八年學部と改稱された）に日本人學政參與官を置いて顧問とし、教育行政の樞機に參與せしめ、次いで明治三十九年統監府の設置があり伊藤統監が就任するや韓國政府は日本銀行から五百萬圓の借款を起して、內五十萬圓を以つて臨時事業費に充て、普通學校令、高等學校令、師範學校令の諸法令を制定した、而して卅九年八月にこれを發布した。而して前記五十萬圓の資金を以つて設備を完全にし、更に內容充實のため各官公立學校に日本人教員を招聘し學校の首腦とした。これが實に朝鮮教育に一大新紀元を劃したのであつて日韓併合後半島教育に對する基礎をなしたといふことが出來る、右の外明治四十年に高等女學校令及び同施行規則を發布して女子教育制度を確立し、同年私立學校令を公布して當時數多くの私立學校の監督に着手し、更に四十二年實業學校令を發布して實業教育の振興に乘出した

併合以前の　半島教育の大要は以上述べた通りであるが朝鮮の文化的歷史は我が國の文化にも反映した如く相當古くその教育事業の跡を尋ねても亦古い、朝鮮の教育の主眼は儒教の教義に基く人格の陶冶で、從つて漢學の教養が重視せられ、古典的教育が體制的で、そのために甚だしく貴族的色彩を帶びてゐるのみならず教育の機關も上流のみで甚だ乏しかつた、また反面近代的、科學的教育は殆ど見ることが出來ず、實科的陶冶も極めてその跡は認められない、更に一般大衆に至つては僅かに書堂に依存し殊に女子教育は全く閑却されてゐたと斷言出來るのである、こゝに特に注目すべきはこの古典的教育は體系的、貴族的であつたゝめ、教育を受けた者は實生活から離れて勞務を厭ふ風も顯著に見られた

◇明治三十九年統監府の設置により上流階級が信賴を寄つてゐた朝鮮の教育界に日本人顧問制が實施されて一大改革が加へられるに至り今日の基礎を築き上げたのである　この基礎の上に諸般の施設が完備されたのは、明治四十三年日韓併合においてである

◇

日韓併合は　兩國の歷史的、地理的關係の必然的進行成果であつて、その根本精神は內鮮眞に一體となつて永く東洋の平和を維持し民衆の幸福を確保せしむるにあることは當時の詔書に依つて明示され、歷代の總督を初め首腦部も終始一貫しその精神の下に當つて來た、南總督は昭和十一年八月廿七日着任に當り諭告を發し朝鮮統治の根本方針を示したがその中に曰く

抑朝鮮統治の要諦は併合の聖詔に遵由し、大精神に定りて動かず、始政以來歷代の統治者、鼎獻を奉體して只管善政を施すと述べ、全朝鮮民衆の福利の增進と文化の進展を專ら祈念した、就中教育はこれが基礎的工作として施政以來最も重視せられたことはいふまでもない、この根本方針に從つて併合せらるゝや從來の教育制度を根本より改正するの必要を認め、これが調査研究に時日を費すこと約一ケ年、明治四十四年八月勅令第二百廿九號を以つて朝鮮教育令が發布せられ、同年十月朝鮮總督府令を以つてこれが關係法規を發布、同年十一月一日より實施された

三陟洋灰工場　解氷後着工か

小野田セメントでは豫て江原道三陟に工場新設を計畫、資金調整法の特例として當局と折衝を重ねてゐた處、此の程諒解を得るに至つたので愈よ解氷期を俟つて着工することになつた模樣である同工場の生產能力は年產千八萬屯で總督府の三陟開發計畫に呼應し將來の勇飛を期してゐる

半島農產工藝品の輸出商品化に乘出す　莞草スリッパ三萬打入注　大田を本據に計畫さる

對外輸出に關聯し、朝鮮の對外輸出の重要性が强調されてゐる折柄昨年來米國から四萬打の靴下注文に引續き、今回更らに大阪の輸出商山下政次商店を通じて鮮產莞草スリッパ三萬打（價額約十萬圓）の入註があつた、山下商店では直ちに調査員を朝鮮に派遣し實情を調査中であつたが莞草スリッパのみならず、朝鮮農產品の加工による輸出工藝品製造の將來性に確信を得たので、愈よ大田に本據を置き本格的製造に乘出す事となり、二十七日本府外事部長を訪問し援助方を懇請するところがあつた

即ち山下商店で目下企畫してゐるものは、受註せる莞草スリッパの外、竹皮製マット、羊毛マット、手編婦人用夏帽子、杞柳細工、組木細工、靴下、琺瑯鐵器、琉球其他農產品を原料とする工藝品で古い歷史を持つ朝鮮の家內工業に着目してゐる譯である

尙ほこの外濠洲からも注文を受けてゐる、朝鮮スリッパは數年前佛國から入注があつた事もあるが、規格の不統一、デザインの不味等から杜絕のかたちとなつてゐる、之に鑑み今回は全鮮に亙つて製造能力の擴大と永續性を圖り、規格を統一、デザインも各國向けに區別し、內地專門家に委囑する事と……なつてゐる、莞毛マットの如きは兩非から技術者を招聘するなど鮮產品の輸出商品化に意氣込んでゐる……る、貿易バランスの重要視されてゐる折柄、少數とは云へ鮮產品の海外新販路開拓は注目されてゐる

北支戰線畫行　娘子關

太原に入るべく石家莊を飛出した飛行機は間もなく、山嶽重疊と續いた所へ出て來る。飛べども行けども山また山だ。色は赤肌　やがて一際高く横文字に塊褐色をした嶺が見え出す。

☆　☆

近づくにしたがつてスケッチの樣な四角い穴の連續だ。然も山を打拔いて兩面に通してゐる　こゝがあの娘子關なのだ。

支那軍の穴掘り技術もこゝまでくると呆れ返る外はない。數日前に遇つた鯉登部隊長の苦戰談が身に沁みる

本社特派員　寺本忠雄

機上より見た娘子關

無電台

義憤や希望の投稿歡迎・十五字詰四十五行以內・郵便局無電台係宛・紙上匿名は差支なきも原稿には住所氏名明記のこと

長期對戰

二十四日の日比谷公會堂に於ける長期戰對處大講演會に於て松岡洋右氏の辭說を寢臺に打ちふるへつゝラヂオ中繼によつて聞いた一人である

◇

「國家總動員、精神總動員、と人々は叫んでゐるが、果して眞にこの非常時に處し、眞劍に考へてゐる人が幾人か！」彼獅子吼し熱血溢る松岡氏は幾千の聽衆の前で絕叫した。熱狂した聽衆は足をふみならし聲をあげ、萬雷の拍手を以て、彼の言葉を受入れたではないか！熱し易く、冷め易いのが日本人の特徴、長期對戰の此の秋、我々同胞は時局と日本精神をもつと／＼自覺せねばならない、皇國臣民の贊同を勵して實行しなければならない。

◇

彼は叫んでゐる「今や我國は東洋の否、全世界の一大革新へと乘り出してゐる…」此の光榮ある時代に生を得た我々は感激と誇りと同時に一大責任を感じなければなるまい。祖國の爲にそして子孫の爲にも、戰はこれからだ　我々の兄弟は第一線に生命を投げ出して戰つてゐる

◇

一大革新を前に、我々も亦一大自覺をしなければならない。進軍ラッパが高らかになり響いてゐる。我々は皇國臣民の名の下に前進しなければならない。前進しなければならないのだ（大崎信夫）

拂込滿了前の增資　機械、兵器に限定　資金法强化に當局意見一致

【東京電話】資金調整法に基づく許可基準については旣に傳へられるが如く、航空機製造業、ステープル・ファイバー等最近の情勢に伴つてこれを變更するに至つたが、この一般事業の許可基準變更と關聯し同法第八條の金額拂込前の增資認可の事業分野もこれを最近の情勢に適應せしめこれを實質的に縮小することに大藏、商工、日銀三當局の意向は左の如く一致した模樣である、即ち

資金調整法第八條には『命令の定むる時局に緊要なる事業を營む會社は、事業擴張の場合に於て命令の定むる所に依り政府の認可を受け、その事業に關する設備の費用に充つるため株金全額拂込前と雖もその資本を增加することを得』とあり、同法施行令第九條にはこの株金全額拂込前に增資を許可し得る事業種類としては、一、航空機製造業、二、金屬工作機械製造業、三、兵器及び部分品製造業、四、鋼船製造業、五、製鐵業、六、產金事業、七、石炭業、八、石油鑛業、石油精製業、石油輸入業の八種類の業種があげられてゐる、最近の民間諸事業を見ると航空機については獨立傾向から、然しながら一般の許可基準の引下げを行つてをり、鋼船についても金額拂込前に增資認可する程緊要でなく製鐵及び石炭、石油鑛業、石油精製業、石油輸入等についても大體かゝる必要なしとし、結局同法第八條に依り金額拂込前に許可すべき業種としては、こゝ當分の間は金屬工作機械製造業及び兵器及び部分品製造業の二業種に許可範圍を縮小することゝなつた、從つてこゝ當分の間は金額拂込前の增資については、金屬工作機械製造業と、兵器及び部分品製造業以外の事業は、たとへ許可申請するとも當局はこれを許可しないのではないかと見られるに至つた

船腹は潤澤　積荷がむしろ不足　沿岸海運界の現象

鮮米の內地移出は一月に入ると共に著しく減少し一方鮮米輸送協會の船腹手當は頗る潤澤であるため積荷とのバランスがとれず、却つて船腹過剩の氣味があり積荷責任はむしろ荷主側に於て負はねばならぬといふ樣な奇現象を呈してゐる、此の如く一月の鮮米移出が減少したのは左の如き事情に基くものと解されてゐる

一、十二月中に値頃關係から一時に移出が行はれ過ぎたこと

二、阪神に於ける據地の荷捌れで荷役が頗頓し、取引が差し控へられたこと

三、輸送協會の船腹手當に主として大型船を充てたゝめ、幾分船腹に餘裕を生じたこと

咸南明太漁　記錄的豐漁

昨年十二月中に於ける咸南道のめんたい漁獲高は、下旬荒天のため出漁減少を見たに拘らず、魚群が集來せるため記錄的水揚を示し、八萬八千三百四十六駄、三百七十四萬二百七十八圓に達し、前年同期に比して實に三萬百八十五駄、百八萬九千八百二十八圓の增加であつた船別魚獲高左の如し（單位圓）

船別	漁獲高
機船底曳網	一、三二八、五八一
底角	九七四、七七九
帆船刺網	一、一六七、九七〇
機船刺網	一一六、〇五五
延繩	一二五、八五〇
帆船手操	一三、八四三
落網	一三、二〇〇
計	三、七九〇、二七八

遞信精神總動員　局所長招集

遞信局では時局の重大性に鑑み全鮮從業員に時局認識を一層深め遞信報國精神の昂揚を計るため、全鮮の地方局所長百餘名を、第二回國民精神總動員强調週間中の來る二月十四日招集、十六日まで三日間遞信事業會館で左の要項に依つて精神總動員講演協議會を開催する

◇第一日　神宮參拜、遞信局長訓示、國體明徵の講演

◇第二日　思想問題に關する講演、國防に關する講演

◇第三日　國民精神作興に關する詔書奉讀、時局と我國資源に關する講演、協議會

亡妻の遺志　廿六日　本社寄託獻金

愛國獻金の限りなき前進——二十六日の本社受付は、先づ京城北部雲泥院町矢島登一氏の防空器材費六十圓に寄託のトップが切られたこれは國防婦人會の一員として事變下の銃後に涙ぐましい活動をして居られた夫人が亡くなられ、これからは國防婦人會のお役にも立てないからと故夫人の遺志を酌んでの軍國獻納である、次いで戰地にある柏崎部隊入江隊の小笠原初藏氏は慰問さるべき身を逆に龍山元町三丁目の獨占信子さん、同じく光子さんに託して出征家族慰問に二圓を、また昨年七月以來每月缺かさず續けて居られる京城黃金町三丁目朝日海上火災保險京城支店員さん一同は本月も六圓を出征家族慰問に醵出された

防空器材獻金

六十圓　京城府北部雲泥院町　矢島登一

日計金六十圓也

累計金四萬三千八百八十七圓二錢也

皇軍慰問金

六圓（出征軍人家族慰問）京城府黃金町三ノ三四二朝日海上火災保險會社京城支部社員一同

二圓（出征軍人家族慰問）〇〇部隊柏崎部隊入江隊小笠原初藏

日計金八圓也

累計金七萬九千六百八十圓五十五錢也

總計金十一萬九千五百六十七圓五十七錢也

海軍慰問金

京城府北米倉町四二原田商會主原田熊夫氏は二十六日總督府に東鄕御用掛を訪問、同商會互助會を代表して海軍慰問金として金百圓を贈つた、なほ同日京畿道江華郡偰源公立普通學校兒童から海軍への慰問金として九圓二十三錢が東鄕御用掛宛に屆けられた

夕刊後の市況

◇…朝取後場引　[illegible]

◇…東京短期後場引　[illegible]

◇…大阪短期引跡氣配　[illegible]

◇…藤井人絹後場引　[illegible]

◇…横濱生糸後場引　[illegible]

仁川期米取組

[illegible]

決算公告

第五拾九回　貸借對照表（昭和十二年十二月三十一日現在）

資產ノ部：未拂込資本金、電氣供給事業設備、瓦斯事業設備、自動車事業設備、電氣鐵道及電氣供給工事假勘定、貯藏品、諸未收入金、有價證券、預金、現金、雜勘定　[amounts illegible]

負債及資本ノ部：資本金、法定準備金、別途積立金、使用人退職給與引當金、未拂配當金、諸未拂金、短期借入金、支拂手形、預リ金、預リ保證金、從業員身元保證金、雜勘定、前期繰越利益、當期純利益　[amounts illegible]

利益處分：當期純利益、前期繰越利益金　之ヲ處分スルコト左ノ如シ　法定準備金、別途積立金、役員賞與金、配當金（年一割）、後期繰越利益　[amounts illegible]

昭和十三年一月二十七日

京城府南大門通二丁目五番地　京城電氣株式會社

取締役社長　大橋新太郎
專務取締役　武者鍊三
常務取締役　見目德太
取締役　澁澤敬三
同　石坂泰三
同　福島甲子三
同　吉谷專吉
監査役　福島行信
同　關大植
同　木本倉二

商業登記公告

[illegible]

京城地方法院開城支廳

法人登記公告

一、西原農具店（變更）[illegible]

全州地方法院裡里出張所

法人登記公告

一、波登金融組合（變更）[illegible]

光州地方法院裡里出張所

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行（變更）[illegible]

全州地方法院金堤出張所

朝鮮汽船出帆廣告

一、釜山出帆　[illegible]

一、木浦出帆　[illegible]

一、元山出帆　[illegible]

大阪商船出帆

阪神行　一月廿九日　長陽丸

名古屋、京濱行　一月廿九日　小野丸（名古屋止）

內地各地行旅客運送貨物取扱　大阪商船株式會社仁川代理店　株式會社慶田組

家庭醫學

胃腸や肺尖のカタルとはどんな事か

★細胞の生活力を強める病原療法の發見！

病氣と云ふものは大抵身體のどこかに炎症の起ることでありま す。肺炎、肋膜炎、盲腸炎、中耳炎等皆さうですが、特にカタルと云ふのは、胃腸や氣管枝、肺尖などの粘膜に起つた炎症のことを云ひます。ですから胃腸カタルや肺尖カタルも勿論炎症の一種である譯です。

ではこのカタルはどうして起るかと云ひますと、すべて

（生物體は無數の）

細胞から出來てゐるのですが、この生物體のある組織に病菌がついたとしますと、この組織には平常と違つた新陳代謝が起り平常とは違つた特別の物質が生じ、これが近くの血管の細胞を變化させて、血管を滲透させますので、血液が澤山流れて來て充血します。そして白血球もここに多く呼び寄せられ血管壁を透して組織に出て來て、そこで病菌を喰滅しようとします。

從つて血管が膨脹するためにその部が紅く腫れ、澤山血液がやつてくるために新陳代謝が盛んになつて熱を持ち、また神經が壓迫されるため痛みを感ずるといふ風に、いろいろの自覺症狀が起るので、これが即ち炎症――カタルであります。

胃腸カタルと云ふのは、細菌或ひは

（寒冷等の刺戟に）

よつて胃腸粘膜の細胞が衰弱し、變性するからで、カタルを起せば勿論、消化液の分泌、運動等も衰へてくるのであります。

また肺結核や肺尖カタルの場合には、結核菌が肺の組織中に侵入し繁殖して毒素を出すために、細胞が變性破壞されてカタルを起すので、破壞された細胞は血液中に吸收されて、全身の機能に障碍を及ぼすのであります。

從つて細胞の活力が弱く、また白血球の殺菌力も弱く抵抗力が衰へると炎症もなかなか消退しないで、病氣は慢性となるのです。だからもしこの細胞に活力を與へて衰退した生活を建て直すことが出來れば、カタルも根底から除かれる譯で、單に外面に現れた發熱とか疼痛と云つた樣な症狀のみを相手として、これを抑制する對症療法よりも、確實に治癒の目的を達することが出來るはずです。

最近、エンチーム、テラピーとして喧傳されてゐるものは、即ちこの細胞病理學說に基いて、ヘーフエ菌といふ

（微生物製劑の藥理）

を應用して 病細胞の生活を健全な狀態に引戻さうとする療法であります。

これに有名な「錠劑わかもと」の主成として既に廣く知られてゐますが、このヘーフエの最も特徴とする處は「細胞原形質賦活作用」と呼ばれて、病弱細胞を刺戟活躍し、その生活を健全な狀態に引戻す各種の酵素や、ホルモン性物質の働きであります。この酵素やホルモン性物質の働きにはまた未知の數々の效果が期待されてゐるのですが「錠劑わかもと」には、更に新陳代謝を活潑にするビタミンBや、アミノ酸、グリコーゲン等の豐富な榮養素が含有されて居つて胃腸を強めると共に體内榮養を充實しますから、これらの成分の働きによつて白血球その他病菌に對する抵抗力を増大されて、胃腸、肺尖或ひは肋膜炎等の炎症やカタルも次第に治癒に赴いてくるのであります。

十鉄医学

風邪と肺尖

乳幼兒の肺炎は死亡率が高く油斷がなりませんが、四十五十以上になつての急性肺炎もまた命とりの恐ろしい病氣です。はじめは風邪のやうですが、體溫三十八九度以上の高熱が出て、呼吸が強く、呼吸困難を訴へて來るといふ症狀ですと、まづ肺炎と疑はなくてはなりません。

勿論、この場合は早く醫師の手當を受けなくてはなりませんが『錠劑わかもと』を併用することも是非わすれてはなりません。『錠劑わかもと』はこの病氣には大切な體力の維持にも大効があり、衰弱を防ぎ、抵抗力を強めて醫療の效果をも非常に助けます。

老人や冷え症の方にお薦めしたい防寒食物

含水炭素（米・砂糖類）を體内で榮養として働くに最も必要なビタミンBの結晶・左はB1右はB2

これから寒さがますます嚴しくなつてきますが、こんな時には食物は何より温かいもの、食べて身體の温まるものが要求されます。

しかしたゞ熱いものを食べるだけでは、一時に温まつてもすぐさめてしまひますから、食べてそれが

熱源

となり、身體を温めてくれる樣な物を選ぶことが大切です。

普通熱源となるものは、多く含水炭素（米、芋、砂糖の類）ですが、これだけでは到底嚴寒に堪へて活動することは出來ません。すべての食物の成分中、最も熱量を出すものは脂肪で、これは含水炭素の二倍強もの熱源となります。

しかし、含水炭素や脂肪だけではまだ充分といふ譯にはゆかず、更に鐵分やビタミンBを含んだ食物が必要です。鐵分は、血液中にあつて酸素の運搬を司るヘモグロビンの成分として最も大切なものですから、鐵分を餘計にとることは榮養の酸化機能を一層旺盛にしてくれる譯です、またビタミンBは特に含水炭素の代謝に利用されるものですから、これまた忘れることはできません。

そこで之等の成分を含む食物としては、主食の含水炭素は別として、肉類や、牛の肝臓及びほうれん草、海草類等が擧げられますが、こゝに注意しなくてはならぬのは、消化吸收の點で特に寒さに弱い

老人

や、冷え症の方は胃腸の機能が衰退してゐるものが多いので、脂肪分などを多量に攝つたりしますと、下痢したり、種々の胃腸障碍を起す處があります。

ですから先づ食物を選擇する前に積極的に胃腸機能を強めることが大切なので、消化吸收が活潑に行はれゝば種々の食物の成分も無駄なく同化されて、體温の源である熱量を發生させることが出來る譯です。

斯うした意味から、最近、老人や慢性胃腸病者、或ひは冷え症で惱む婦人方に推奨されてゐるのは複合ヘーフエ製劑『錠劑わかもと』の服用です。

この藥には、榮養素としても脂肪、蛋白、含水炭素をはじめ

鐵分

ビタミンB、無機物等が綜合的に含有されて居りますが、特に十數種の活性酵素は前記の諸成分の效果と相俟つて、胃腸の衰弱細胞を強め、食物の消化吸收を良くして、體内に於ける榮養分の燃燒を旺んにします。

從つて胃腸が弱くて常に瘦せてゐる樣な人や、貧血を起し易い人、冷え症で人一倍寒さに弱い樣な方も、この藥の服用によつて、榮養が充實し、血液の循環も活潑になつてよく身體の温暖を保つことが出來るのであります。

この『錠劑わかもと』は東京芝公園、わかもと本舗榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から三百錠入、千錠入の二種が一日分僅々五、六錢（小兒には二三錢）の廉價で發賣されてゐます。

風邪ひき易くて遂に 肺尖カタル

宮崎　延井喜丸

四五年前より非常に風邪にひかれ易くなりました。少しでも寒さを覺えると、もう三十八九度の高熱となり、その上咳も出るのです。初めは氣にもかけず、賣藥にて養生して居りましたが、はかばかしくないばかりか、次第に惡くなる樣に思はれましたので、昨年三月醫師の診察を受けました處、胃腸カタルと申され、その上肺尖カタルも起つてゐるとのことでした。

氣病といふこともあるからと醫師に力附けられ養生して居ります内に、幸ひにも胃腸カタルの方は全快しましたが、肺尖カタルの方はなかなかしつこく咳が出て非常に困りました。病床にて新聞の『錠劑わかもと』の廣告を讀み、何だか氣が進みましたので早速求めまして毎日服んで居ります内に、次第に咳も少くなり、身體も肥え、今日では全く健康體となりまして、『錠劑わかもと』の效果多きに感心致しました。ひき續き食事毎に服用して居ります。

皇威宣揚の春
京都の學校一覽
入學の指針
同志社
高等商業學校
大學豫科
京都中學校
京都商工學校
京都工科學校
新設 校舍 擴張
京都女子高等專門學校
京都女子學院
京都高等手藝女學校
京都女子商業學校
京都成安女子學院
平安女學院
立命館大學
大學部
大學豫科
專門學部
高等商業
産婆・看護婦生徒募集
産婆看護婦學校
茶
織物問屋
京都・大阪
伊吹商店
優勝旗
青年團旗
平岡旗本店
京の名薬
井上目薬
古キ歴史ヲ有スル
効能第一
正本家
京都 井上清七製
白生地專門 卸問屋
株式會社 江沼富商店
新案特許 第二三七八九號
郡是帯芯
京都府綾部町 郡是製絲株式會社
小兒肝臓圓
古澤松緑堂
京染問屋 白生地卸
株式會社 岡光商店
特約店募集
菊一文字豆太刀
菊一文字
リウマチ 關節炎
骨膜炎 骨ズイ炎 カリエス
内山恵命堂漢方薬研究所
肺病・結核治療剤
ワカ井 ミルツコーゼ
若井薬店
祝杯に素敵な
愛國 日の丸盃
辻惣商店
手藝材料
大山添商店
毛糸洗ひに
特許 新洗剤
モノゲン
第一工業製薬株式會社
御本人生寫しの
銅像 立體寫眞像
大丸
ニッケ 高級服地
リファインテックス
御入洛には
京都随一の百貨店
皆様の マルブツへ
京都の新名所
京都驛前
丸物